

平成27年度福島大学

市民のための 講座・セミナー案内

公開講座

公開授業

出前講座

福島大学は、

あなたの「学び」を

応援します

<http://www.lll.fukushima-u.ac.jp/>

平成27年度福島大学『市民のための講座・セミナー案内』

以下のとおり変更がありましたので、訂正してお詫びします。

該当箇所（変更前）	変更後（下線部分）	変更内容
<公開講座> 「Life Drawing 人体素描」コース： 1部 日程：8月8日（土），9日（日）	<公開講座> 「Life Drawing 人体素描」コース： 1部 日程：9月26日（土），27日（日）	日程変更
<公開講座> 「Life Drawing 人体素描」コース： 2部 日程：8月10日（月），11日（火）	<公開講座> 「Life Drawing 人体素描」コース： 2部 日程：9月28日（月），29日（火）	日程変更
<公開授業> 前期 火曜日 10:20～11:50 心理学特殊講義（基礎） 教室：理工棟 103 演習室 担当講師：木暮 照正	<公開授業> 前期 火曜日 10:20～11:50 心理学特殊講義（基礎） 教室：人間発達文化学類棟 201 演習室 担当講師：木暮 照正	教室の変更
<公開授業> 前期 水曜日 10:20～11:50 法社会学 I 教室：M3 担当講師：塩谷 弘康	<公開授業> 前期 水曜日 10:20～11:50 法社会学 I 教室：L4 担当講師：塩谷 弘康	教室の変更
<公開授業> 前期 木曜日 16:20～17:50 アジアの社会と思想（中国） 教室：プレハブ B 棟 201 担当講師：手代木 有児	<公開授業> 後期 火曜日 16:20～17:50 アジアの社会と思想（中国） 教室：未定 担当講師：手代木 有児	開講期と開講 コマの変更
<公開授業> 前期 木曜日 8:40～10:10 心理学 I 02 教室：L4 担当講師：高原 円	<公開授業> 前期 木曜日 8:40～10:10 心理学 I 02 教室：L3 担当講師：高原 円	教室の変更
<公開授業> 前期 金曜日 8:40～10:10 スポーツ社会学 教室：プレハブ A 棟 301 担当講師：新谷 崇一	<公開授業> 前期 金曜日 8:40～10:10 スポーツ社会学 教室：総合教育研究センター特別教室 担当講師：新谷 崇一	教室の変更
<公開授業> 前期 金曜日 10:20～11:50 倫理学 教室：M24 担当講師：小野原雅夫・樋口 良之	<公開授業> 前期 金曜日 10:20～11:50 倫理学 教室：M21 担当講師：小野原雅夫・樋口 良之	教室の変更

※公開授業10月開講科目（後期科目）については教室の確定・変更があります。
 パンフレットの該当ページをご参照ください。

目 次

I	公開講座	
	「公開講座」一覧	1
	「公開講座」受講手続き等について	2
	「公開講座」内容の紹介	4
II	公開授業	
	「公開授業」一覧	18
	「公開授業」受講手続き等について	19
	「公開授業」Q & A	25
	「公開授業」内容の紹介	26
	「公開授業」曜日・時限一覧	38
III	出前講座	
	出前講座について	39
	出前講座 講師派遣手続きについて	40
IV	個人情報の取扱い	42
V	その他の大学開放事業	
	附属図書館の利用について	43
VI	福島大学所在地案内図	44
VII	構内建物配置図	45

公開講座申込書

公開授業申込書

平成27年度公開授業予定表

I 公開講座

※今年度は、都合により開講日時が重複する講座が多いため、複数講座をお申込みされる場合には、開講日時をご確認のうえ、お申込みください。

◎ 「公開講座」 一覧

講座名	担当講師	日時	受講料	会場	備考
障害者就労の現状と課題 申込締切：4月24日(金)	高橋 純一	5月13日(水)、5月20日(水) 18:30~20:00	1,800円	福島大学街なか ブランチ舟場	P4
日常生活と心理学との接点： 知覚と記憶編 申込締切：4月24日(金)	木暮 照正	5月13日(水)、5月20日(水)、5月27日(水) 18:30~20:00	2,700円	郡山市労働福祉 会館	P4
楽しい運動プログラム ~身体ほぐし方と鍛え方~ 申込締切：4月24日(金)	鈴木裕美子	5月18日(月)、5月25日(月) 19:00~20:30	1,800円	福島テルサ	P5
歴史小説への誘い 申込締切：4月24日(金)	九頭見和夫 勝倉 壽一 早川 正信 高見沢 功	5月23日(土)、5月30日(土)、6月6日(土)、 6月13日(土) 14:00~16:00	4,800円	コラッセふくしま 他	P5
心をつなぐ国際交流 ~イギリス、ベトナム、オーストラリア、アメリカとの交流~ 申込締切：4月24日(金)	野崎 修司 菅野 良二 林 由美子 鈴木裕美子	6月13日(土)、6月20日(土)、6月27日(土) 13:30~15:00	2,700円	福島大学街なか ブランチ舟場	P6
「大鏡」の逸話から生きた王朝歴史を学ぶ 申込締切：4月24日(金)	勝倉 壽一	6月20日(土)、7月4日(土)、7月18日(土) 14:00~16:00	3,600円	郡山市労働福祉 会館	P6
日常生活と心理学との接点： 社会と行動編 申込締切：4月24日(金)	木暮 照正	7月1日(水)、7月8日(水)、7月15日(水) 18:30~20:00	2,700円	郡山市労働福祉 会館	P7
楽しい染色-その1: 染色の基礎を学んで自由製作 「電子レンジで省エネ染色、絞り、ロウケツで、のれん、シャツ、絹のスカートなど」 申込締切：4月24日(金)	金澤 等	7月8日(水)、7月29日(水)、8月5日(水)、 8月19日(水) 18:00~20:00	4,800円	福島大学 金谷川キャンパス	P7
脳の不思議をさぐる 申込締切：4月24日(金)	小山 純正 高原 円	7月9日(水)、7月16日(水)、7月23日(水)、 7月30日(水) 18:30~20:00	3,600円	福島テルサ	P8
「Life Drawing 人体素描」 コース：1部 申込締切：4月24日(金)	渡邊 晃一	8月8日(水)、8月9日(木) 9月26日(土)、27日(日) 10:00~12:00、13:00~16:00	6,000円	福島大学 金谷川キャンパス	P8
「Life Drawing 人体素描」 コース：2部 申込締切：4月24日(金)	渡邊 晃一	8月18日(水)、8月11日(木) 9月28日(月)、29日(火) 10:00~12:00、13:00~16:00	6,000円	福島大学 金谷川キャンパス	P9
ドイツ語入門 申込締切：8月17日(月)	齊藤 寛	9月6日(日)、9月13日(日)、9月20日(日)、 9月27日(日) 13:00~14:30、14:40~16:10	7,200円	コラッセふくしま	P9
世界の文学、日本の文学 申込締切：8月17日(月)	九頭見和夫 早川 正信 佐藤 彰 杉山 義次	9月19日(土)、9月26日(土)、10月3日(土)、 10月10日(土) 14:00~16:00	4,800円	郡山市労働福祉 会館	P10
楽しい染色-その2: さらに楽しく、達人をめざそう「オリジナルのワンピース他、柿染染めでパラソル、バッグ、ポリエステルも染色できる」 申込締切：8月17日(月)	金澤 等	9月30日(水)、10月7日(水)、10月14日(水)、 10月21日(水) 18:00~20:00	4,800円	福島大学 金谷川キャンパス	P10
ドイツ語学習でドイツ人の生活を知る (I) 申込締切：8月17日(月)	齊藤 寛	10月4日(日)、10月11日(日)、10月18日(日) 13:00~14:30、14:40~16:10	5,400円	コラッセふくしま 他	P11
自己表現の心理学 申込締切：8月17日(月)	木暮 照正	10月6日(水)、10月20日(水)、10月27日(水) 18:30~20:00	2,700円	郡山市労働福祉 会館	P11
日常生活と心理学との接点：組織行動編 (夜間開講) 申込締切：8月17日(月)	木暮 照正	10月7日(水)、10月14日(水)、10月21日(水) 18:30~20:00	2,700円	福島大学街なか ブランチ舟場	P12
日常生活と心理学との接点：組織行動編 (昼間開講) 申込締切：8月17日(月)	木暮 照正	10月8日(水)、10月15日(水)、10月22日(水) 14:00~15:30	2,700円	福島大学街なか ブランチ舟場	P12
「大鏡」の逸話から生きた王朝歴史を学ぶ (第2回) 申込締切：8月17日(月)	勝倉 壽一	10月10日(土)、10月24日(土)、11月7日(土) 14:00~16:00	3,600円	ラコバふくしま	P13
太宰治の世界-外国文学との関係を中心として- 申込締切：8月17日(月)	九頭見和夫	10月17日(土)、10月31日(土)、11月14日(土) 14:00~16:00	3,600円	ラコバふくしま	P13
比較経済史からみる現在の日本と世界 申込締切：8月17日(月)	菊池 智裕	10月24日(土)、11月7日(土)、11月21日(土)、 12月5日(土)、12月19日(土) 10:30~12:00	4,500円	福島大学街なか ブランチ舟場	P14
ドイツ語学習でドイツ人の生活を知る (II) 申込締切：8月17日(月)	齊藤 寛	10月25日(日)、11月1日(日)、11月8日(日) 13:00~14:30、14:40~16:10	5,400円	コラッセふくしま 他	P14
日常生活と心理学との接点：消費者行動編 (夜間開講) 申込締切：8月17日(月)	木暮 照正	11月11日(水)、11月18日(水)、11月25日(水) 18:30~20:00	2,700円	福島大学街なか ブランチ舟場	P15
日常生活と心理学との接点：消費者行動編 (昼間開講) 申込締切：8月17日(月)	木暮 照正	11月12日(水)、11月19日(水)、11月26日(水) 14:00~15:30	2,700円	福島大学街なか ブランチ舟場	P15
あまんきみこの名作童話を読み深めよう 申込締切：8月17日(月)	勝倉 壽一	11月14日(土)、11月28日(土)、12月12日(土) 14:00~16:00	3,600円	コラッセふくしま	P16
自己表現の心理学：実践編 申込締切：8月17日(月)	木暮 照正	11月17日(水)、11月24日(水) 18:30~20:00	1,800円	郡山市労働福祉 会館	P16
睡眠学入門 申込締切：12月11日(金)	高原 円 小山 純正	平成28年2月4日(水)、2月18日(水)、 2月25日(水) 18:30~20:00	2,700円	コラッセふくしま	P17

※福島大学公開講座は県民カレッジ「ふくしま学習空間・夢まなびと」の連携講座(予定)です。

◎ 「公開講座」 受講手続き等について

1 受講対象者

年齢・性別・学歴・経験等の条件は、一部の講座を除いてありません。どなたでも受講できます。(受講者の制限をしている講座はその旨を記載しています。)

2 受付期間等

- ① 受付締切日(必着)については、内容の紹介のページに記載していますので、ご確認の上お申込みください。
- ② 申込み受け付けは先着順とし、定員になり次第締め切ります。なお、申込者が定員を超えて受講調整が必要となった場合、受講許可にあたって、新規申込者を優先する場合があります。
- ③ 定員に満たない講座については、講座開始直前まで随時申込みを受け付けますのでお問合わせください。なお、申込み人数によってはやむなく開講を見送らざるを得ない場合がありますのであらかじめご了承ください。

3 申込方法

巻末「公開講座受講申込書」に必要事項をご記入の上、郵送、FAXをお送りいただくか、Eメール(題名に「公開講座申込」と明記し「受講申込書」と同内容を記載)、公開講座紹介ホームページ(<http://www.lll.fukushima-u.ac.jp/>)の申込フォームのいずれかの方法にてお申込みください。お申込み先は次ページをご覧ください。

お電話によるお申込みは、聞き違い等の防止のため受け付けておりませんのでご了承ください。

4 受講内定

申込み締め切り後、受講可否の結果は郵送にて連絡いたします。締め切り後、1週間以上経っても通知が届かない場合は、地域創造支援センター事務担当までお問合わせください。

5 受講料払い込み方法

受講内定の通知を受け取った後、内定通知に同封のご案内に基づき、銀行の窓口、または、ATMにて振込みをお願いいたします。事故防止のため窓口での現金収納は行っておりません。また、納付後の受講料は返還できませんのであらかじめご了承ください。

講座開講当日の払込みの場合、受講者名簿の準備が間に合わない場合がありますので、当日振込みの旨を伝え受講願います。

受講料納入の際の振込手数料、受講者が講座で使用するテキスト代及び講座にかかる

その他の費用は受講者の負担となります。

6 実施会場

講座を実施する会場については、講座の内容紹介のページに記載してあります。なお、都合により会場が変更となる場合があります。

福島大学会場（金谷川キャンパス）の場合、授業期間中は駐車場が大変混みあいます。学内の駐車スペースが少ないことから来学にあたっては、極力公共交通機関をご利用くださるようご理解とご協力をお願いします。自家用車で来学される場合は守衛室にて「公開講座を受講」の旨を伝え「臨時入構許可書」をお受け取りください。なお、事故・盗難等について、大学側では責任を負いかねますので十分気をつけてください。

* 福島大学金谷川キャンパス駐車場、福島大学街なかランチ舟場駐車場以外の有料駐車場を利用される場合の駐車料金は受講者負担となります。

主な会場住所

- 福島大学金谷川キャンパス 〒960-1296 福島市金谷川1番地
電話：024(548)5211（地域創造支援センター事務担当：地域連携課）
- 福島大学街なかランチ舟場 〒960-8103 福島市舟場町4-30
電話：024(548)5211（地域創造支援センター事務担当：地域連携課）
- コラッセふくしま 〒960-8053 福島市三河南町1-20
電話：024(525)4089
- 福島テルサ 〒960-8101 福島市上町4-25
電話：024(521)1500
- 郡山市労働福祉会館 〒963-8014 郡山市虎丸町7-7
電話：024(932)5279

7 県民カレッジ連携講座

福島大学公開講座は、県民カレッジ「ふくしま学習空間・夢まなびと」の連携講座（予定）です。

8 問い合わせ・申込み先

地域創造支援センター事務担当：地域連携課

電話：024(548)5211 FAX：024(548)5244

〒960-1296 福島市金谷川1番地 E-mail：syogai@adb.fukushima-u.ac.jp

受付時間 9：00～17：00（土・日・祝日、8/13～17の夏季一斉休業期間、12/29～1/3の年末年始一斉休業期間を除く）

◎ 「公開講座」 内容の紹介

障害者就労の現状と課題	日常生活と心理学との接点：知覚と記憶編
<p>●担当講師 人間発達文化学類 准教授 高橋 純一</p> <p>●期 日 平成27年5月13日、20日</p> <p>●曜 日 水曜日</p> <p>●時間帯 18:30～20:00</p> <p>●受講料 1,800円</p> <p>●申込締切 平成27年4月24日(金)</p>	<p>●担当講師 地域創造支援センター 准教授 木暮 照正</p> <p>●期 日 平成27年5月13日、20日、27日</p> <p>●曜 日 水曜日</p> <p>●時間帯 18:30～20:00</p> <p>●受講料 2,700円</p> <p>●申込締切 平成27年4月24日(金)</p>
<p>内 容</p> <p>障害者権利条約が日本において効力をもち始めてから1年以上が過ぎました。これに関連して、教育や労働など様々な場面で共生社会の実現が目指されています。</p> <p>今回の公開講座では、障害者就労の現状と課題について理解することを目的とします。まず、障害や特別支援教育に関する基礎的内容を説明します。ここでは、知的障害や発達障害など障害の基礎および特別支援教育について概観します。次に、障害者就労の現状と課題について、障害者雇用に関する施策と法制度の説明、実際の就労場面の紹介、障害種に応じた就労、障害者手帳の取得と就労、などの観点から説明します。入門的内容の習得を目的としていますので、初めて障害学に触れる方の参加も歓迎します。</p> <p>各回のテーマ</p> <p>5/13 障害の基礎と特別支援教育</p> <p>5/20 障害者就労の現状と課題</p> <p>対 象 者 市民一般</p> <p>募集定員</p> <p>20名(受講希望者が5名以下の場合には開講しないことがあります。)</p> <p>会 場 福島大学街なかランチ舟場</p>	<p>内 容</p> <p>平成14年より市民を対象とした公開講座の講師を担当してきました。自分が専門とする心理学を担当していますが、市民の方からは、「心理学が日常生活とどのような関わりをもっているのか?」「役に立つのか?」というご質問をよく受けます。そこで、この講座では、大学授業で扱う一般的な心理学の内容に加えて、できるだけ日常生活との接点を重視して、「どのような関係があるのか?」「役に立つのか?」という点についても紹介したいと思います。90分の講座の前半は主として心理学の一般的な内容を、後半は日常生活と関わりのある内容を、それぞれご紹介したいと思います。</p> <p>「知覚と記憶編」では、知覚や注意、記憶といった心の基本的な仕組みについて解説します。なお、「知覚と記憶編」と「社会と行動編」は独立した講座として開講します。昼間開講と夜間開講は開講時間が異なるだけで内容は同じです。</p> <p>なお、平成21～24年度に福島市、26年度に郡山市で実施した同タイトルの講座とほぼ同じ内容です。</p> <p>各回のテーマ</p> <p>5/13 知覚について</p> <p>5/20 注意について</p> <p>5/27 記憶について</p> <p>対 象 者 市民一般</p> <p>募集定員</p> <p>20名(受講希望者が5名以下の場合には開講しないことがあります。)</p> <p>会 場 郡山市労働福祉会館</p>

楽しい運動プログラム～身体のほぐし方と鍛え方～

- 担当講師 人間発達文化学類
教授 鈴木裕美子
- 期 日 平成27年5月18日、25日
- 曜 日 月曜日
- 時間帯 19:00～20:30
- 受講料 1,800円
- 申込締切 平成27年4月24日(金)

内 容

健康を維持するための様々なキーワードを耳にします。血行をよくする、体温を上げる、免疫力を高める、基礎代謝を高める、脂肪を燃やす、筋肉をつける、身体のゆがみをなおす、股関節の柔軟性は体力年齢、風邪は背中から入ってくるので、「風門(ふうもん)」を押す、ロングプレス、肩甲骨を寄せる、爪をもむ、ふくらはぎをもむ、足首を回す、かかと落として膝痛を予防する…。キーワードの意図を探り、楽しく、気持ちよく、効果的な運動をご紹介します。動き易い服装で参加してください。

各回のテーマ

- 5/18 身体をほぐす運動(ストレッチ、つぼ体操、ヨガ体操、ミツヴァアテクニック、マッサージ)
- 5/25 身体を鍛える運動(アイソメトリックトレーニング、片脚の運動、スクワット、脂肪燃焼運動、いろいろなステップ)

対象者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 福島テルサ

歴史小説への誘い

- 担当講師 福島大学名誉教授 九頭見和夫
福島大学名誉教授 勝倉 壽一
山形大学名誉教授 早川 正信
福島県文学賞審査委員 高見沢 功
- 期 日 平成27年5月23日、30日、6月6日、13日
- 曜 日 土曜日
- 時間帯 14:00～16:00
- 受講料 4,800円
- 申込締切 平成27年4月24日(金)

内 容

人類社会の過去を記録した「歴史」は、いわば権力者の側から書かれた記録であって、そこには一般庶民は全く登場しない。この「歴史」の持つ欠陥をわずかでもうめてくれるのが、いわゆる「歴史小説」といわれる文学のジャンルである。そこには一般庶民だけでなく、一人の人間としてみた権力者たちも登場する。

今回の公開講座においては、大衆性をもつ大衆文学とか、美的情操に訴える純文学とかにこだわらず、広く過去の時代を素材とした作品をとりあげる予定である。

各回のテーマ

- 5/23 森鷗外の歴史小説の中の女性像
(早川 正信)
- 5/30 大原富枝「婉という女」について
(勝倉 壽一)
- 6/6 白虎隊の真相
(高見沢 功)
- 6/13 山本周五郎の歴史小説について
—『樅ノ木は残った』を中心として—
(九頭見和夫)

対象者 市民一般

募集定員

30名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場

コラッセふくしま(5/23、5/30、6/6)
エスパル福島ネクストホール(6/13)

心をつなぐ国際交流
～イギリス、ベトナム、オーストラリア、アメリカとの交流～

- 担当講師 福島大学人間発達文化学類特任教授 野崎 修司
シェア・ラブ・チャリティの会代表 菅野 良二
福島大学非常勤講師 林 由美子
(コーディネーター)
福島大学人間発達文化学類教授 鈴木裕美子
- 期 日 平成27年6月13日、20日、27日
●曜 日 土曜日
●時 間 帯 13:30～15:00
●受 講 料 2,700円
●申 込 締 切 平成27年4月24日(金)

内 容

1 回目は、昨年7月、英国国会議事堂で開催された震災復興レセプションへの参加と、ロンドン南部にある Parish Church Junior School (パリッシュ教会英国国教会小学校)での交流を報告します。

2 回目は、1999年に「シェア・ラブ・チャリティの会」がハノイ西60キロのイエンバイ村に校舎を建設し、交流を続けている小学校の現在や、国際交流基金ベトナム日本文化交流センターの活動を紹介します。

3 回目は、西豪州最大規模の展示会ホスピタリティ・エキスポへの福島からの出展、パース福島県人会や Meadow springs Education Centre からの支援など、渡豪や来日を通して行われたオーストラリアとの交流や、海外からの子ども支援について報告します。

各回のテーマ

- 6/13 イギリス見聞録 (野崎 修司)
6/20 ベトナムの教育事情 (菅野 良二)
6/27 オーストラリアとの経済・教育交流
& 海外からの子ども支援
(林 由美子)

コーディネーター：鈴木裕美子

対 象 者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合には開講しないことがあります。)

会 場 福島大学街なかブランチ舟場

『大鏡』の逸話から生きた王朝歴史を学ぶ

- 担当講師 福島大学
名誉教授 勝倉 壽一
- 期 日 平成27年6月20日、7月4日、18日
●曜 日 土曜日
●時 間 帯 14:00～16:00
●受 講 料 3,600円
●申 込 締 切 平成27年4月24日(金)

内 容

『大鏡』は、多くの文学性豊かな逸話を連ねて、藤原道長を頂点とする藤原氏北家の権力形成への道筋を描いた、歴史物語です。今回の講座では3つの代表的な逸話を採り上げて、その構成と歴史的な背景、および人物の特徴を多面的に捉えることにより、平安王朝の生きた歴史を明らかにしていきたいと思ひます。

なお、本講座は平成26年度に同じタイトルで福島テルサで開講した公開講座と同じ内容です。

各回のテーマ

- 6/20 藤原師輔伝－村上天皇の中宮安子のかわりけ事件
7/4 花山天皇紀－花山院退位の陰謀
7/18 藤原道長伝－藤原道長・伊周の競射事件

対 象 者 市民一般

募集定員

30名(受講希望者が5名以下の場合には開講しないことがあります。)

会 場 郡山市労働福祉会館

日常生活と心理学との接点:社会と行動編

- 担当講師 地域創造支援センター
准教授 木暮 照正
- 期 日 平成27年7月1日、8日、15日
- 曜 日 水曜日
- 時間帯 18:30～20:00
- 受講料 2,700円
- 申込締切 平成27年4月24日(金)

内 容

平成14年より市民を対象とした公開講座の講師を担当してきました。自分が専門とする心理学を担当していますが、市民の方からは、「心理学が日常生活とどのような関わりをもっているのか?」「役に立つのか?」というご質問をよく受けます。そこで、この講座では、大学授業で扱う一般的な心理学の内容に加えて、できるだけ日常生活との接点を重視して、「どのような関係があるのか?」「役に立つのか?」という点についても紹介したいと思います。90分の講座の前半は主として心理学の一般的な内容を、後半は日常生活と関わりのある内容を、それぞれご紹介したいと思います。

「社会と行動編」では、主として他者・社会の理解過程やコミュニケーションの仕組みについて解説します。なお、「知覚と記憶編」と「社会と行動編」は独立した講座として開講します。昼間開講と夜間開講は開講時間が異なるだけで内容は同じです。

なお、平成21～24年度に福島市で実施した同タイトルの講座とほぼ同じ内容です。

各回のテーマ

- 7/1 他者を理解する
- 7/8 他者とのコミュニケーションについて
- 7/15 集団内における行動について

●対象者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

●会場 郡山市労働福祉会館

楽しい染色-その1:染色の基礎を学んで自由製作「電子レンジで省エネ染色、絞り、ロウケツで、のれん、シャツ、絹のスカーフなど」

- 担当講師 共生システム理工学類
特任教授 金澤 等
- 期 日 平成27年7月8日、29日、8月5日、19日
- 曜 日 水曜日
- 時間帯 18:00～20:00
- 受講料 4,800円
- 申込締切 平成27年4月24日(金)

内 容

担当者は、第一線の研究を行っている科学者です。まず、化学染料・植物染料による木綿、羊毛、絹などの染色の簡単な理論を学びます。基礎を理解すれば、無駄を省いて、自分でできるようになります。当教室では、電子レンジを使って、時間短縮、節水で省エネに貢献します。基礎を習った後は、絞り染め、ロウケツ染めを経験してから、たった一枚しか存在できないハンカチ、シャツ、スカーフ、袋物などの製作を楽しみましょう。草木を使って、オリジナルな絹のスカーフが安く作れます。なお、以前に受講された方は、柿渋染めでオリジナルパラソル、スカート、ジーンズでも何でもチャレンジして下さい。

各回のテーマ

- 第1～2回:化学染料と植物染料の基礎
- 第3～4回:ロウケツや絞り染め、自由な物づくり

*併設コース:経験者による自由製作、紅花染めなど希望テーマの補助をします。

●対象者 市民一般

募集定員

25名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

●会場 福島大学金谷川キャンパス
理工学類研究実験棟4F
化学実験室

その他

白衣・エプロンなど汚れても構わない支度で、タオル、ゴム手袋、ポリ袋をご持参ください。

脳の不思議をさぐる

- 担当講師 共生システム理工学類
教授 小山 純正
准教授 高原 円
- 期 日 平成27年7月9日、16日、23日、30日
- 曜 日 木曜日
- 時間帯 18:30～20:00
- 受講料 3,600円
- 申込締切 平成27年4月24日(金)

内 容

脳は何百億という神経細胞で構成されており、私たちの行動や精神活動の基礎となっています。脳について、たくさんのことが解明され、たくさんの謎が残っています。本講座では、脳が私たちの身のまわりに起こしている、さまざま不思議な出来ごとから、脳について、私たち自身について、考えていきたいと思えます。

各回のテーマ

- 7/9 「脳が見る世界・触れる世界」
(小山 純正)
- 7/16 「脳が勧める、学問のすゝめ」
(小山 純正)
- 7/23 「(一寸の) 虫の魂・人の魂」
(小山 純正)
- 7/30 「眠りと夢の不思議について」
(高原 円)

対象者 中学生から市民一般

募集定員

50名(受講希望者が5名以下の場合には開講しないことがあります。)

会場 福島テルサ

「Life Drawing 人体素描」コース: 1部

- 担当講師 人間発達文化学類
教授 渡邊 晃一
- 期 日 平成27年 9月26日, 27日
- 曜 日 土曜日、日曜日
- 時間帯 10:00～12:00、13:00～16:00
- 受講料 6,000円
- 申込締切 平成27年4月24日(金)

内 容

実際に人体モデルを用いて「身体(からだ)」の描き方を「美術解剖学」を基本に学ぶことが目的です。美術解剖学は、狭義に「人体を描く際、必要な知識、技能を得る学問」です。本講義は単にデッサンや油彩画を通じて、美術作品を制作するだけではなく、同時に自分の身体に対する知識や、生命形態についても学ぶことをも含んでいます。

1部では男性像を中心に、骨格、筋肉の構造や動物のもつ基本的な体系について学びます。

※「Life Drawing 人体素描」コース: 2部とともに受講いただけます。

対象者 市民一般

募集定員

15名(受講希望者が5名以下の場合には開講しないことがあります。)

会場 福島大学金谷川キャンパス
美術棟 絵画実習室

「Life Drawing 人体素描」コース：2部

- 担当講師 人間発達文化学類
教授 渡邊 晃一
- 期 日 平成27年 9月28日、29日
- 曜 日 月曜日、火曜日
- 時 間 帯 10:00～12:00、13:00～16:00
- 受 講 料 6,000円
- 申込締切 平成27年 4月24日(金)

内 容

実際に人体モデルを用いて「身体(からだ)」の描き方を「美術解剖学」を基本に学ぶことが目的です。美術解剖学は、狭義に「人体を描く際、必要な知識、技能を得る学問」です。本講義は単にデッサンや油彩画を通じて、美術作品を制作するだけでなく、同時に自分の身体に対する知識や、生命形態についても学ぶことをも含んでいます。

2部では女性像を中心に、男女の構造の比較や生命形態のもつ基本的な要素について学びます。

※「Life Drawing 人体素描」コース：1部とともに受講いただけます。

対 象 者 市民一般

募集定員

15名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 福島大学金谷川キャンパス
美術棟 絵画実習室

ドイツ語入門

- 担当講師 福島大学
名誉教授 齊藤 寛
- 期 日 平成27年9月6日、13日、20日、27日
- 曜 日 日曜日
- 時 間 帯 13:00～14:30、14:40～16:10
- 受 講 料 7,200円
- 申込締切 平成27年 8月17日(月)

内 容

ドイツ語の最初歩を学習します。身近なことをテーマとした会話を主体にして授業を進めていきます。その際、パートナー練習を多用して、リラックスした楽しい雰囲気の中で学習していただきます。また、映像を通してドイツ語圏の諸事情を紹介したいと考えています。この授業の嬉しい副産物としては、パートナー練習などで、学習者同士が親しくなりやすいということがあげられます。テキストは大学が用意します。なお、授業の内容は、2013年に放送大学福島学習センター(郡山)で行われたものとはほぼ同じものです。

各回のテーマ

- 9/6 「発音、あいさつ(Ⅰ)、自己紹介」、「あいさつ(Ⅱ)、家族と友人、数字」。
- 9/13 「食べ物と飲み物」、「時刻と一日の経過、宿題」。
- 9/20 「宿題の発表」、「余暇と趣味」。
- 9/27 「旅行」、「旅行をテーマとした会話劇」。

対 象 者 市民一般

募集定員

16名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 コラッセふくしま

世界の文学、日本の文学

- 担当講師 福島大学名誉教授 九頭見和夫
山形大学名誉教授 早川 正信
前日本大学教授 佐藤 彰
ヘブライ文学研究所代表 梶山 義次
- 期 日 平成27年9月19日、26日、10月3日、10日
- 曜 日 土曜日
- 時 間 帯 14:00～16:00
- 受 講 料 4,800円
- 申込締切 平成27年8月17日(月)

内 容

これまでの人生において、シェイクスピア、ビクトル・ユゴー、夏目漱石、宮沢賢治等外国や日本の作家の作品を読んで深い感動をおぼえた経験をもつ人は少なくないであろう。このように日本、外国を問わず、また時代を越えて人類の歴史においてはたしてきた文学作品の役割は、限りなく大きいのである。

今回の公開講座においては、江戸幕府の鎖国政策により閉ざされていた外国の文化が洪水のように流入した明治時代以降において、子供だけでなく大人をも含め多くの日本人に深い感動を与えてきた世界や日本の文学作品の中から、ギリシア神話、フランツ・カフカ、トーマス・マン、菊池寛等の作品をとりあげる予定である。

各回のテーマ

- 9/19 フランツ・カフカの世界
—『変身』を中心として—
(九頭見和夫)
- 9/26 菊池寛の狂人観 (早川 正信)
- 10/3 トーマス・マン文学と水のイメージ
(佐藤 彰)
- 10/10 ギリシア神話の象徴的世界
—ヘシオドス『神統記』の系譜—
(梶山 義次)

対 象 者 市民一般

募集定員

30名(受講希望者が5名以下の場合には開講しないことがあります。)

会 場 郡山市労働福祉会館

楽しい染色—その2:さらに楽しく、達人をめざそう「オリジナルのワンピース他、柿渋染めでパラソル、バッグ、ポリエステルも染色できる」

- 担当講師 共生システム理工学類
特任教授 金澤 等
- 期 日 平成27年9月30日、10月7日、14日、21日
- 曜 日 水曜日
- 時 間 帯 18:00～20:00
- 受 講 料 4,800円
- 申込締切 平成27年8月17日(月)

内 容

担当者は、第一線の研究を行っている科学者です。まず、化学染料・植物染料による木綿、羊毛、絹などの染色の簡単な理論を学びます。基礎を理解すれば、無駄を省いて、自分でできるようになります。当教室では、電子レンジを使って、時間短縮、節水で省エネに貢献します。基礎を習った後は、絞り染め、ロウケツ染めを経験してから、たった一枚しか存在できない—ハンカチ、シャツ、スカーフ、袋物などの製作を楽しく行いましょう。草木を使って、オリジナルな絹のスカーフが安く作れます。なお、以前に受講された方は、柿渋染めでオリジナルパラソル、スカート、ジーンズでも何でもチャレンジして下さい。

各回のテーマ

- 第1-2回:化学染料と植物染料の基礎(復習)
- 第3-4回:役に立つ物作り、今はやりの柿渋染め

*経験者による希望テーマの補助をします。

対 象 者 市民一般

募集定員

25名(受講希望者が5名以下の場合には開講しないことがあります。)

会 場 福島大学金谷川キャンパス
理工学類研究実験棟4F
化学実験室

そ の 他

白衣・エプロンなど汚れても構わない支度で、タオル、ゴム手袋、ポリ袋をご持参ください。

ドイツ語学習でドイツ人の生活を知る(Ⅰ)

- 担当講師 福島大学
名誉教授 齊藤 寛
- 期 日 平成27年10月4日、11日、18日
- 曜 日 日曜日
- 時 間 帯 13:00~14:30、14:40~16:10
- 受 講 料 5,400円
- 申込締切 平成27年8月17日(月)

内 容

大谷弘道著『ドイツ人の生活を知る11章』(三修社)という教科書の前半を使い、ドイツ語中級の学習をしながら、日本人とは違うドイツ人の生活の諸相を見ていきます。この教科書は単に文章を読ませるだけでなく、ドイツ語の知識が確実に身につくように工夫された練習問題をたくさん課していますし、また、ドイツ人の生活の興味深い側面を紹介しています。教科書の値段は2,700円(税込)です。各自で事前に購入してください。なお、環境先進国ドイツを取材した映像も授業中にお見せします。

各回のテーマ

- 10/4 「1章：授業中の生徒」、
「2章：ドイツの女性」。
- 10/11 「3章：答案の記載」、
「4章：タクシーのとめ方／乗客の座る場所」。
- 10/18 「5章：猛暑日の対応」 その他

対 象 者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場

クラッセふくしま (10/4、10/11)
福島大学街なかランチ舟場 (10/18)

自己表現の心理学

- 担当講師 地域創造支援センター
准教授 木暮 照正
- 期 日 平成27年10月6日、20日、27日
- 曜 日 火曜日
- 時 間 帯 18:30~20:00
- 受 講 料 2,700円
- 申込締切 平成27年8月17日(月)

内 容

「自分のことを表現して相手に伝えていくこと」の心理学的な意味について考える講座です。

私達は日々、日常会話などのコミュニケーション行為を通じて他者に「自分自身のこと」を表現しています。家族や親友などの信頼のおける相手であれば、「本当の自分」を正しく表現できることでしょう。しかし、あまり信頼のおけない相手や初めて会う人であれば、ときとして「偽りの自分」「誇張した自分」を表現してしまうこともあるかもしれません。このような自己表現がもつ心理面での効果や意義、個人差の問題(一般に自己表現は男性よりも女性の方が頻繁に行っています)、また、本当の自分を正しく表現することが精神的健康に及ぼす影響について講義の中で触れていきます。

なお、平成24-25年度に福島市で開講した同タイトルの講座とほぼ同じ内容です。

各回のテーマ

- 10/6 自己表現の効果と意義
- 10/20 自己表現の個人差
- 10/27 自己表現と精神的健康

対 象 者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場

郡山市労働福祉会館

日常生活と心理学との接点:組織行動編(夜間開講)

- 担当講師 地域創造支援センター
准教授 木暮 照正
- 期 日 平成27年10月7日、14日、21日
- 曜 日 水曜日
- 時 間 帯 18:30~20:00
- 受 講 料 2,700円
- 申込締切 平成27年8月17日(月)

内 容

平成14年より市民を対象とした公開講座の講師を担当してきました。自分が専門とする心理学を担当していますが、市民の方からは、「心理学が日常生活とどのような関わりをもっているのか?」「役に立つのか?」というご質問をよく受けます。そこで、この講座では、大学授業で扱う一般的な心理学の内容に加えて、できるだけ日常生活との接点を重視して、「どのような関係があるのか?」「役に立つのか?」という点についても紹介したいと思います。90分の講座の前半は主として心理学の一般的な内容を、後半は日常生活と関わりのある内容を、それぞれご紹介したいと思います。

「組織行動編」では、組織内での人間の行動とコミュニケーションについて解説します。なお、「組織行動編」と「消費者行動編」は独立した講座として開講します。昼間開講と夜間開講は開講時間が異なるだけで内容は同じです。

なお、平成26年度に実施した同タイトルの講座とほぼ同じ内容です。

各回のテーマ

- 10/7 組織内でのコミュニケーション
- 10/14 組織内でのストレスとモチベーション
- 10/21 組織とリーダーシップ

対 象 者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合には開講しないことがあります。)

会 場 福島大学街なかランチ舟場

日常生活と心理学との接点:組織行動編(昼間開講)

- 担当講師 地域創造支援センター
准教授 木暮 照正
- 期 日 平成27年10月8日、15日、22日
- 曜 日 木曜日
- 時 間 帯 14:00~15:30
- 受 講 料 2,700円
- 申込締切 平成27年8月17日(月)

内 容

平成14年より市民を対象とした公開講座の講師を担当してきました。自分が専門とする心理学を担当していますが、市民の方からは、「心理学が日常生活とどのような関わりをもっているのか?」「役に立つのか?」というご質問をよく受けます。そこで、この講座では、大学授業で扱う一般的な心理学の内容に加えて、できるだけ日常生活との接点を重視して、「どのような関係があるのか?」「役に立つのか?」という点についても紹介したいと思います。90分の講座の前半は主として心理学の一般的な内容を、後半は日常生活と関わりのある内容を、それぞれご紹介したいと思います。

「組織行動編」では、組織内での人間の行動とコミュニケーションについて解説します。なお、「組織行動編」と「消費者行動編」は独立した講座として開講します。昼間開講と夜間開講は開講時間が異なるだけで内容は同じです。

なお、平成26年度に実施した同タイトルの講座とほぼ同じ内容です。

各回のテーマ

- 10/8 組織内でのコミュニケーション
- 10/15 組織内でのストレスとモチベーション
- 10/22 組織とリーダーシップ

対 象 者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合には開講しないことがあります。)

会 場 福島大学街なかランチ舟場

『大鏡』の逸話から生きた王朝歴史を学ぶ(第2回)

- 担当講師 福島大学
名誉教授 勝倉 壽一
- 期 日 平成27年10月10日、24日、11月7日
- 曜 日 土曜日
- 時 間 帯 14:00～16:00
- 受 講 料 3,600円
- 申込締切 平成27年8月17日(月)

内 容

『大鏡』は、多くの文学性豊かな逸話を連ねて、藤原道長を頂点とする藤原氏北家の権力形成への道筋を描いた、歴史物語です。今回の講座では26年度に引き続き3つの代表的な逸話を採り上げて、その構成と歴史的な背景、および人物の特徴を多面的に捉えることにより、逸話の面白さと平安王朝の生きた歴史を明らかにしていきたいと思えます。

各回のテーマ

- 10/10 藤原公任三船譚について
- 10/24 藤原佐理説話について
- 11/7 藤原道長剛気逸話について

対 象 者 市民一般

募集定員

30名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 ラコパふくしま

太宰治の世界—外国文学との関係を中心として—

- 担当講師 福島大学
名誉教授 九頭見和夫
- 期 日 平成27年10月17日、31日、11月14日
- 曜 日 土曜日
- 時 間 帯 14:00～16:00
- 受 講 料 3,600円
- 申込締切 平成27年8月17日(月)

内 容

「いまは自分には、幸福も不幸ありません。ただ一さいは過ぎていきます。」これは、太宰治が死の直前に執筆した『人間失格』の一節である。青森県有数の大地主の家に生まれ、常に疎外感に苦しみ、自分を人間失格者と感じていた太宰治の一人の人間としての叫びが太宰治の作品にはあふれている。

今回の講座では、特に外国文学と関係の深い作品に焦点をあて、まもなく死後70年になる今日もなお多くの人々を魅了してやまない太宰治の世界にせまる予定である。

各回のテーマ

- 10/17 『走れメロス』とシラーの物語詩「人質」
- 10/31 『人間失格』とオマル・カイヤムの四行詩集『ルバイヤット』
- 11/14 『女の決闘』、『ヴィヨンの妻』ほか

対 象 者 市民一般

募集定員

30名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 ラコパふくしま

比較経済史からみる現在の日本と世界

- 担当講師 経済経営学類
准教授 菊池 智裕
- 期 日 平成27年10月24日、11月7日、21日
12月5日、19日
- 曜 日 土曜日
- 時間帯 10:30～12:00
- 受講料 4,500円
- 申込締切 平成27年8月17日(月)

内 容

現在の私達の生活を取り巻く様々な変化は、歴史的にみてどのような流れの上にあるのでしょうか。この講座では、歴史を経済学的に分析する「比較経済史」の観点から、現在の日本および世界各地で起こっている現象を考察してみたいと思います。例えば、少子高齢化や技術の進歩、経済成長の鈍化などは先進国共通の現象ですが、これらはどのような歴史的背景を持っているのでしょうか。あるいは、近年の世界情勢の急激な動き（「アラブの春」や「イスラム国」、ウクライナ情勢やルーブル危機、ユーロ危機やEUからの独立運動）は、どのように世界経済に位置付けられ、私達の生活にまで連鎖してくるのでしょうか。可能な限り「学問の愉しさ」をお伝えしつつ、論じたいと思います。

各回のテーマ

- 10/24 「宗教の比較経済史」
(イスラームとキリスト教)
- 11/7 「国家の比較経済史」
(国家財政と資源)
- 11/21 「グローバル化の比較経済史」
(EU など)
- 12/5 「食料の比較経済史」
(農業と環境)
- 12/19 「多様性の比較経済史」
(文化＝経済?)

対象者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合には開講しないことがあります。)

会場 福島大学街なかランチ舟場

ドイツ語学習でドイツ人の生活を知る(Ⅱ)

- 担当講師 福島大学
名誉教授 齊藤 寛
- 期 日 平成27年10月25日、11月1日、8日
- 曜 日 日曜日
- 時間帯 13:00～14:30、14:40～16:10
- 受講料 5,400円
- 申込締切 平成27年8月17日(月)

内 容

講座「ドイツ語学習でドイツ人の生活を知る(Ⅰ)」の続きです。大谷弘道著『ドイツ人の生活を知る11章』(三修社)という教科書の後半を使い、ドイツ語中級の学習をしながら、日本人とは違うドイツ人の生活の諸相を見ていきます。この教科書は単に文章を読ませるだけではなく、ドイツ語の知識が確実に身につくように工夫された練習問題をたくさん課していますし、また、ドイツ人の生活の興味深い側面を紹介しています。教科書の値段は2,700円(税込)です。各自で事前に購入してください。なお、ドイツを取材した映像も授業中にお見せします。

各回のテーマ

- 10/25 「6章：犬と猫の購入」、
「7章：ベッドの大きさ」。
- 11/1 「8章：ドイツの広告」、
「9章：除雪」。
- 11/8 「10章：話の途中の質問」、
「11章：結婚制度」

対象者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合には開講しないことがあります。)

会場

- コラッセふくしま (10/25)
- 福島大学街なかランチ舟場 (11/1)
- コラッセふくしま (11/8)

日常生活と心理学との接点:消費者行動編(夜間開講)

- 担当講師 地域創造支援センター
准教授 木暮 照正
- 期 日 平成27年11月11日、18日、25日
- 曜 日 水曜日
- 時 間 帯 18:30～20:00
- 受 講 料 2,700円
- 申込締切 平成27年8月17日(月)

内 容

平成14年より市民を対象とした公開講座の講師を担当してきました。自分が専門とする心理学を担当していますが、市民の方からは、「心理学が日常生活とどのような関わりをもっているのか?」「役に立つのか?」というご質問をよく受けます。そこで、この講座では、大学授業で扱う一般的な心理学の内容に加えて、できるだけ日常生活との接点を重視して、「どのような関係があるのか?」「役に立つのか?」という点についても紹介したいと思います。90分の講座の前半は主として心理学の一般的な内容を、後半は日常生活と関わりのある内容を、それぞれご紹介したいと思います。

「消費者行動編」では、私たち消費者がいついおかしてしまいがちな行動パターンについて解説します。なお、「組織行動編」と「消費者行動編」は独立した講座として開講します。昼間開講と夜間開講は開講時間が異なるだけで内容は同じです。

なお、平成26年度に実施した同タイトルの講座とほぼ同じ内容です。

各回のテーマ

- 11/11 消費者の行動
- 11/18 消費者の金銭感覚
- 11/25 消費者の意思決定

対 象 者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 福島大学街なかランチ舟場

日常生活と心理学との接点:消費者行動編(昼間開講)

- 担当講師 地域創造支援センター
准教授 木暮 照正
- 期 日 平成27年11月12日、19日、26日
- 曜 日 木曜日
- 時 間 帯 14:00～15:30
- 受 講 料 2,700円
- 申込締切 平成27年8月17日(月)

内 容

平成14年より市民を対象とした公開講座の講師を担当してきました。自分が専門とする心理学を担当していますが、市民の方からは、「心理学が日常生活とどのような関わりをもっているのか?」「役に立つのか?」というご質問をよく受けます。そこで、この講座では、大学授業で扱う一般的な心理学の内容に加えて、できるだけ日常生活との接点を重視して、「どのような関係があるのか?」「役に立つのか?」という点についても紹介したいと思います。90分の講座の前半は主として心理学の一般的な内容を、後半は日常生活と関わりのある内容を、それぞれご紹介したいと思います。

「消費者行動編」では、私たち消費者がいついおかしてしまいがちな行動パターンについて解説します。なお、「組織行動編」と「消費者行動編」は独立した講座として開講します。昼間開講と夜間開講は開講時間が異なるだけで内容は同じです。

なお、平成26年度に実施した同タイトルの講座とほぼ同じ内容です。

各回のテーマ

- 11/12 消費者の行動
- 11/19 消費者の金銭感覚
- 11/26 消費者の意思決定

対 象 者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 福島大学街なかランチ舟場

あまんきみこの名作童話を読み深めよう

- 担当講師 福島大学
名誉教授 勝倉 壽一
- 期 日 平成27年11月14日、28日、12月12日
- 曜 日 土曜日
- 時間帯 14:00～16:00
- 受講料 3,600円
- 申込締切 平成27年8月17日(月)

内 容

小学校国語の文学教材は主に童話・絵本などの児童文学であり、幼児・児童を読者とすることから平易な表現をとり、挿絵が配されています。しかし、その本質は一般の文学と同じく、そこに扱われるテーマは、愛、友情、信頼、生と死、親子、兄弟、社会、戦争、喜び、悲しみ、希望、絶望、祈りなど、一般文学と重なり、人間社会の全般にわたるものです。

今回の講座ではあまんきみこさんの3つの作品を中心に、そのあたたかく豊かで深遠な文学世界を解き明かしたいと思います。小学校教材に興味を持ち、家庭で親子の話題になれば幸いです。

各回のテーマ

- 11/14 「きつねのおきゃくさま」を中心に
- 11/28 「ちいちゃんのかげおくり」を中心に
- 12/12 「おにたのぼうし」を中心に

対象者 市民一般

募集定員

30名(受講希望者が5名以下の場合には開講しないことがあります。)

会 場 コラッセふくしま

自己表現の心理学:実践編

- 担当講師 地域創造支援センター
准教授 木暮 照正
- 期 日 平成27年11月17日、24日
- 曜 日 火曜日
- 時間帯 18:30～20:00
- 受講料 1,800円
- 申込締切 平成27年8月17日(月)

内 容

「自分のことを表現して相手に伝えていくこと」の心理学的な意味について考える講座です。

私達は日々、日常会話などのコミュニケーション行為を通じて他者に「自分自身のこと」を表現しています。家族や親友などの信頼のおける相手であれば、「本当の自分」を正しく表現できることでしょう。しかし、あまり信頼のおけない相手や初めて会う人であれば、ときとして「偽りの自分」「誇張した自分」を表現してしまうこともあるかもしれません。このような自己表現がもつ心理面での効果や意義等について、実際に授業内で自己表現を試みることで確認していきます。

先行して開講している「自己表現の心理学」を受講いただいた方が理解は深まると思いますが、適宜注釈補足を加えますので、とにかく体験してみたいという方の受講も歓迎します。

なお、昼間開講と夜間開講は開講時間が異なるだけで内容は同じです。平成25年度に福島市で開講した同タイトルの講座とほぼ同じ内容です。

各回のテーマ

- 11/17 会話の中での自己表現
- 11/24 日記での自己表現

対象者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合には開講しないことがあります。)

会 場 郡山市労働福祉会館

睡眠学入門

- 担当講師** 共生システム理工学類
准教授 高原 円
教授 小山 純正
- 期 日** 平成28年2月4日、18日、25日
- 曜 日** 木曜日
- 時 間 帯** 18:30～20:00
- 受 講 料** 2,700円
- 申込締切** 平成27年12月11日(金)

内 容

睡眠の科学入門編として、睡眠に関する基礎知識に加え、最新トピックも織り交ぜながら、これまで明らかにされている科学的事実を学びます。さらに、自分の睡眠を振り返ってみて、より良い眠りを得るための実践を目指します。睡眠薬を使用しないで不眠を治療する心理療法（CBTi）についてもご紹介します。

各回のテーマ

- 2/4 「睡眠のしくみと睡眠の病」
(小山 純正)
- 2/18 「睡眠とリズム」 (高原 円)
- 2/25 「睡眠を改善する」 (高原 円)

対 象 者 市民一般

募集定員

50名(受講希望者が5名以下の場合には開講しないことがあります。)

会 場 コラッセふくしま

Ⅱ 公開授業 (できるだけ授業の初回から参加してください。)

◎ 「公開授業」 一覧

授業科目名	曜日・時間	授業科目名	曜日・時間
前期4月開講科目	申込受付 4月9日(木)~16日(木)	後期10月開講科目	申込受付 10月1日(木)~8日(木)
生物多様性概論	月曜日 8:40~10:10	生物化学工学	月曜日 13:00~14:30
ドイツ語中級 A	火曜日 8:40~10:10	ドイツ語中級 E	火曜日 8:40~10:10
ドイツ語中級 B	火曜日 8:40~10:10	ドイツ語中級 F	火曜日 8:40~10:10
心理学特殊講義 (基礎)	火曜日 10:20~11:50	絵画 I	火曜日 10:20~11:50
生物資源開発	火曜日 14:40~16:10	美術解剖学	水曜日 8:40~10:10
脳神経科学	水曜日 8:40~10:10	法社会学Ⅱ	水曜日 10:20~11:50
法社会学Ⅰ	水曜日 10:20~11:50	心理学特殊講義 (応用)	木曜日 10:20~11:50
心理学Ⅰ 02	木曜日 8:40~10:10	ドイツ語中級 H	木曜日 13:00~14:30
絵画Ⅱ	木曜日 8:40~10:10	フランス語上級 B	木曜日 13:00~14:30
ドイツ語中級 D	木曜日 13:00~14:30	中国語上級 B	木曜日 13:00~14:30
フランス語上級 A	木曜日 13:00~14:30	戦争と平和の倫理学	木曜日 14:40~16:10
中国語上級 A	木曜日 13:00~14:30	簿記原理	木曜日 19:40~21:10
アジアの社会と思想 (中国)	木曜日 16:20~17:50	精神生理学	金曜日 8:40~10:10
企業と簿記会計	木曜日 18:00~19:30	ドイツ語上級 B	金曜日 10:20~11:50
生態学入門	金曜日 8:40~10:10	職業心理学	金曜日 13:00~14:30
スポーツ社会学	金曜日 8:40~10:10	システム生理学	金曜日 16:20~17:50
中高年の心理学	金曜日 10:20~11:50		
ドイツ語上級 A	金曜日 10:20~11:50		
倫理学	金曜日 10:20~11:50		

(後期に移動)
アジアの社会と思想 (中国) 火曜日16:20~17:50

- 4月開講科目は4月9日(木)から、10月開講科目は10月1日(木)から開始されますので、ご希望の授業については、申込締切にかかわらず初回から受講してください。
- 申し込み後、受講の可否が決定されるまでしばらく日にちをいただきますが、その間も授業に参加してください。
- 公開授業の受講料は7,000円です。

◎ 「公開授業」 受講手続き等について

福島大学では、生涯学習ニーズに応えるとともに、地域と大学との連携を深めていくために行う活動の一環として、各学類が開設している正規の授業を「公開授業」として開放しており、平成15年より継続しています。市民のみなさんも、これを機にキャンパスライフをご体験下さい。

なお、公開する授業の受講にあたっては、受講生として登録していただく必要があります。受講を希望する授業については、できるだけ初回授業に参加のうえ、お申込みください。申込みから受講の可否が決定されるまでしばらく日にちをいただきますが、その間も授業は進行しますので、継続して授業に参加してください。

I 公開授業の概要について

(授業公開科目等)

1. 開放する授業科目の詳細は、P26～37のとおりです。授業の難易度は、授業の内容に応じて、次の3段階に区分していますので、参考にしてください。

難易度 A：入門的な内容であり、高校卒業程度の学力を必要とするもの
(大学1年次生対象の授業相当)

◇ B：より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの(大学2年～3年次生対象の授業相当)

◇ C：高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの(大学3年～4年次生対象の授業相当)

※公開授業の受講生には、単位の認定は行いません。

(公開授業期間)

2. 公開期間は

4月開講科目公開期間 平成27年4月9日(木)～平成27年8月7日(金)

10月開講科目公開期間 平成27年10月1日(木)～平成28年2月13日(土)

※12月20日(日)～1月3日(日)は冬季休業のため、授業はありません。

までの期間内とします。授業時間は90分です。

時 限	1	2	3	4	5	6	7
時 間	8：40 } 10：10	10：20 } 11：50	13：00 } 14：30	14：40 } 16：10	16：20 } 17：50	18：00 } 19：30	19：40 } 21：10

※受講を希望する授業にはできるだけ初回から継続して参加するようにしてください。申込みから受講の可否が決定されるまでしばらく日にちをいただきますが、そ

の間も授業は進行しますので引き続き参加してください。

(正規試験期間・補講期間)

3. 正規試験期間・補講期間

前期4月開講科目 平成27年7月30日(木)～平成27年8月7日(金)

後期10月開講科目 平成28年2月4日(木)～平成28年2月13日(土)

この期間に正規試験が実施されます。なお、公開授業受講生は正規試験を受けることはできません。また、この期間に補講が実施される科目もあります。この期間の授業時間は以下のとおり通常の時間とは異なりますので、注意してください。

時 限	1	2	3	4	5	6	7
時 間	8 : 40 } 10 : 10	10 : 25 } 11 : 55	12 : 45 } 14 : 15	14 : 30 } 16 : 00	16 : 15 } 17 : 45	18 : 00 } 19 : 30	19 : 45 } 21 : 15

(みなし曜日、全学行事による休講)

4. 祭日等の関係で授業週が不足する曜日に該当する科目については、授業週が確保されている別曜日に授業を実施することがあります(「みなし曜日」制度)。今年度は以下の日程で計4回の「みなし曜日」が実施される予定ですので、ご注意ください。

前期4月開講科目

5 / 7(木) : 木曜日ですが、月曜日の授業を実施します。

5 / 8(金) : 金曜日ですが、水曜日の授業を実施します。

後期10月開講科目

10 / 15(木) : 木曜日ですが、月曜日の授業を実施します。

11 / 25(水) : 水曜日ですが、月曜日の授業を実施します。

今年度、全学行事のため、以下の日程で授業が休講になる予定です。

4 / 24(金) : 3～5時限

4 / 25(土) : 3～6時限

10 / 28(水) : 1～2時限

10 / 29(木) : 1～5時限

10 / 30(金) : 1～7時限

10 / 31(土) : 3～6時限

1 / 15(金) : 1～7時限

1 / 16(土) : 3～6時限

(募集人員)

5. 原則として1科目につき先着順で5名以内とします(3名以内の授業もあります)。なお、正規の授業の一部を開放し、本学の学生と一緒に受講していただくことから、教室の収容能力の関係等で、次のような場合は受講できないことがありますのでご了承ください。

- (1) 事情により当該授業科目が開講されない場合(本学の学生の受講がない等)
- (2) 当該授業の担当予定教員が変更となった場合
- (3) 本学の学生のみで当該科目の想定適正人員(教室収容人数等)を超えた場合
- (4) その他やむをえない事由

また、申込者が定員を超えて受講調整が必要となった場合、受講許可にあたって、新規申込者を優先する場合があります。

II 受講手続

(受講申込み)

1. 巻末「公開授業受講申込書」に必要事項をご記入の上、郵送、FAXをお送りいただくか、Eメール(題名に「公開授業申込」と明記し「受講申込書」と同内容を記載)にてお申込みください。お申込み先はP24をご覧ください。

電話によるお申込みは、聞き違い等の防止のため受け付けておりませんのでご了承ください。申込み締切り後、受講可否の結果は郵送にて連絡いたします。

※受講を希望する授業にはできるだけ初回から継続して参加するようにしてください。申込みから受講の可否が決定されるまでしばらく日にちをいただきますが、その間も授業は進行しますので引き続き参加してください。

申込受付期間 4月開講科目：平成27年4月9日(木)～平成27年4月16日(木) 必着
 10月開講科目：平成27年10月1日(木)～平成27年10月8日(木) 必着

(受講内定通知の送付)

2. 受講内定者には「受講内定通知書」を郵送いたします。受講できない場合にも郵送でお知らせいたします。

なお、本学の学生の受講動向が確定した後、受講の可否が決定されますので、内定通知がお手元に届くまでしばらく日にちをいただくこととなりますが、ご了承ください。また、先述のとおり、受講内定通知が届くまでの間も授業は進行しますので、通知をまたず授業に参加し続けてください。(ただし、受講内定にならなかった場合は、それ以降の参加はできません。)

(受講料の納入)

3. 事故防止のため窓口での現金収納は行っておりません。

「受講内定通知書」を受領されましたら、受講料7,000円もしくは14,000円を内定通知に同封のご案内に基づき、銀行の窓口、またはATMにて振込み願います。

納付後の受講料は返還できませんのであらかじめご了承ください。

受講料納入の際の振込手数料、受講生が授業で使用するテキスト代及び授業にかかるその他の費用は受講生の負担となります。

Ⅲ 受講に際して

(受講証の交付)

1. 受講料を納付された方には随時「受講証」を郵送します。「受講証」に顔写真を貼付し来学する際は必ず携帯され、授業時間中は机上の見やすいところに置いてください。受講証が到着するまでの間は「受講内定通知書」を受講証代わりにご利用ください。

(来学方法等)

2. 授業期間中は駐車場が大変混みあいます。学内の駐車スペースが少ないことから来学にあたっては、極力公共交通機関をご利用くださるようご理解とご協力をお願いします。自家用車で来学される場合、試験期間中は守衛室にて「公開授業を受講」の旨を伝え「臨時入構許可書」をお受け取りください。

受講内定者の方には、受講料納付時に申込みがあれば駐車許可証を交付します。なお、事故・盗難等について、大学側では責任を負いかねますので十分気をつけてください。

(大学会館の利用)

3. 受講生は、売店、食堂等を利用することができます。

(受講生の呼び出し等)

4. 授業中その他受講生の呼び出し・取次ぎ・伝言は、対応できかねますので、あらかじめご了承ください。また、授業中は、携帯電話の電源をお切りください。

(受講生の義務)

5. 受講生は、受講にあたり本学が行う教育及び研究に支障が及ぶことがないよう努めていただくとともに、授業担当教員の指示に従ってください。

(受講の停止)

6. 受講生が義務に違反し、本学の秩序を乱し、又は受講生としてふさわしくない言動があった場合、受講を停止することもあります。

なお、受講停止の場合であっても、受講料は返還できません。

(原状回復等)

7. 受講生が、故意又は過失により本学の施設、設備等を破損したときは、速やかに届け出るとともに、自己の責任においてこれを原状に回復し、又はその損害を賠償しなければなりません。

IV そ の 他

(授業について)

1. 初回はガイダンス等で授業内容に入らない場合もあります。
2. 担当教員の都合等により休講となる場合があります。また、補講を行う場合もあります。休講・補講等の日程については、4.及び5.を参照願います。
3. 教室は、「公開授業内容の紹介」に記載しています。L3(L 講義棟 3 番教室)、M24(M 講義棟 2 F24番教室)、S13(S 講義棟 1 F13番教室)等は教室番号です。詳しくは、共通講義棟配置図(P47・P48)をご覧ください。また、事情により教室が変更になる場合もあります。

(休講・補講の確認方法について)

4. 休講・補講の連絡は、科目により学内6箇所の掲示板にて学類ごとに掲示されます。共通講義棟配置図(P47・P48)により確認願います。なお、講師の急病等により当日の休講もあり得ますのでご承知おきください。

人間発達文化学類専門領域科目……………M棟1F (人間発達文化学類掲示板)

行政政策学類専門領域科目……………S棟2F (行政政策学類掲示板)

経済経営学類専門領域科目……………S棟2F (経済経営学類掲示板)

共生システム理工学類専門領域科目……………S棟2F (共生システム理工学類掲示板)

共通領域科目……………S棟2F (共通教育掲示板)

現代教養科目……………S棟2F (現代教養コース掲示板)

※ただし、S棟耐震工事中は、M棟1Fに全ての掲示板を移動しています。

5. 休講・補講・教室変更情報は、4.の学内掲示板以外に、インターネットに接続しているPCから確認することができます。

福島大学 授業・履修案内 <http://kyoumu.adb.fukushima-u.ac.jp/>

※「公開授業情報」メニューをご覧ください。

(夜間窓口について)

6. 授業期間中であれば17:30~20:30教務課窓口(S棟2F)が開いています。授業の休講などについて確認されたい場合は窓口職員にお尋ねください。

V 問い合わせ・申込み先

地域創造支援センター事務担当：地域連携課

電話：024(548)5211 FAX：024(548)5244

〒960-1296 福島市金谷川1番地 E-mail：syogai@adb.fukushima-u.ac.jp

受付時間 9:00~17:00(土・日・祝日、8/13~17の夏季一斉休業期間、12/29~1/3の年末年始一斉休業期間を除く)

受講証の様式

福島大学公開授業受講証	
下記の者は、公開授業の受講生であることを証明する。	
<div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 100px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">写 真 (3cm×3cm)</div>	授業科目名
	氏名
	平成 年度 前期・後期
	平成 年 月 日発行
福島大学地域創造支援センター	

- ※ 顔写真(3cm×3cm)は、受講証を受け取った後、貼付してお使いください。
- ※ 授業時間中は担当教員が確認できるよう机上の見やすいところに置いてください。
- ※ 地域創造支援センターの印がないものは無効です。

◎ 「公開授業」 Q & A

Q 1 : 誰でも受講できるのでしょうか。

高等学校卒業程度の学力があれば、性別、年齢、学歴を問わず、どなたでも受講できます。

Q 2 : どのような科目が公開されるのですか。

学生が受講している共通領域科目、学類ごとの専門領域科目（人間発達文化学類・行政政策学類・経済経営学類・共生システム理工学類）及び現代教養コース科目の中から公開されます。

Q 3 : 授業の難易度について

授業の内容に応じて、3つに区分していますので参考にしてください。

A : 入門的な内容であり、高校卒業程度の学力を必要とするもの（大学1年次生対象の授業相当）

B : より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの（大学2～3年次生対象の授業相当）

C : 高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの（大学3～4年次生対象の授業相当）

Q 4 : 受講料は

受講料は、1科目7,000円もしくは14,000円です。

Q 5 : 授業はいつから参加できますか。

申込みをする前に初回の授業から参加することが可能です。できるだけ初回の授業に参加してから申込みしてください。

Q 6 : 申し込んだ後、特に通知がないのですが、この間は授業を受けてもよいのですか。

はい、受講内定通知（P19参照）が届くまでの期間は、いわゆる「お試し期間」となっていますので、申込み後は通知が届くまで継続して授業に参加できます。ただし、受講できない旨の通知が届いた場合は、その後の授業には参加できません。

Q 7 : 教科書を購入する必要がありますか。

テキストが指定されている科目もあります。このパンフレットの授業内容欄で確認のうえ、担当講師と相談し、福島大学生協などで購入されることをお勧めします。

Q 8 : 単位の取得が可能ですか。

単位の取得はできません。もし、単位取得の希望がある場合には、「科目等履修生」の制度を利用して取得することができます。詳しくは教務課教務企画担当（電話：024-548-8053）にお尋ねください。

Q 9 : 試験はありますか。

試験を受けることはできません。科目によっては、各授業時に小テストが実施されるかも知れませんが、詳しくは各講師にお尋ねください。

◎ 「公開授業」 内容の紹介

生物多様性概論	科目区分：専門領域科目（共生システム理工学類） 教室：M1
共生システム理工学類 黒沢 高秀	
開講時期：4月～8月 月曜日1時限 難易度C	受講料7,000円 定員5名
<p>本授業の目的は生物保全や環境保全を考える際に基礎となる、生物多様性の意味や意義を理解することである。鷲谷いづみ・矢原徹一『保全生態学入門－遺伝子から景観まで』（文一総合出版、3,090円）を教科書に用いて、(1)進化や生態系の観点からみた生物多様性の意味や意義、(2)分類学、生物地理学及び集団遺伝学の基礎、(3)保全生物学の基礎を論じる。その際、なるべく大学構内の生物の実物の観察などを交えながら行いたい。</p>	

ドイツ語中級 A	科目区分：共通領域科目 教室：経済棟103演習室
経済経営学類 ぐんすけふおんけるん・まるていーな (GunskevonKölln・Martina)	
開講時期：4月～8月 火曜日1時限 難易度B	受講料7,000円 定員3名
<p>ドイツに行きましょう！ この授業の1つの目的は短期留学滞在の準備です。ドイツで旅するときよくある会話を練習しましょう。ドイツでサバイバルできるように、例えば、乗車券を窓口で買う、道に迷ったとき道を案内してもらい、ドイツ人学生と知り合いになる、などのシミュレーションをします。また去年学生が短期留学で経験したことについても色々語る予定です。</p> <p>この授業のもう1つの目的としてはドイツの文化紹介をする予定です。</p> <ul style="list-style-type: none"> 最初の授業にプレテストを必ず受けてください。本学校学生のドイツ語能力レベルと合わない場合は参加ができない可能性があります。ご理解下さい。 この授業では主な使用言語はドイツ語なので、参加者もできるだけドイツ語でたくさん話すのが望ましい。 本学校学生と同じように授業以外も復習練習することが望ましい。(各授業に30分程度) リスニングや発音の練習等が多く行われますが、耳の不自由な方でも補聴器などで聞こえるようになれば十分授業に参加ができます。 	

ドイツ語中級 B	科目区分：共通領域科目 教室：人文棟206演習室
人間発達文化学類 高橋 優	
開講時期：4月～8月 火曜日1時限 難易度B	受講料7,000円 定員3名
<p>ドイツ語を一年程度学習した経験のある方を対象とします。文法事項を確認しながらドイツ語の文章を講読します。教科書、参考書等は授業中に指示します。</p>	

心理学特殊講義（基礎）	科目区分：専門領域科目（人間発達文化学類） 教室： 理工棟100演習室
地域創造支援センター 木暮 照正	人間発達文化学類棟201演習室
開講時期：4月～8月 火曜日2時限 難易度B	受講料7,000円 定員5名
<p>心理学の主要な研究方法である認知研究法について概説します。講義の前半では生物学的・現象学的な研究の枠組みを概説し、後半は認知研究の展開（個人差・個性へのアプローチ、社会環境・メディアからの影響）について取り上げます。また可能な範囲で授業内で簡単なデモンストレーション、実験調査の体験をしてもらうことも考えています。</p>	

生物資源開発	科目区分：専門領域科目（共生システム理工学類） 教室：M2
共生システム理工学類 杉森 大助	
開講時期：4月～8月 火曜日4時限 難易度C	受講料7,000円 定員5名
<p>現在、化学プロセスにバイオプロセスを導入していく試みが活発に行われている。バイオプロセス開発には生物資源の開発が必須である。本講義では生物資源開発について基礎知識を学ぶ。</p> <p>指定教科書「基礎からわかる生物化学」、杉森大助ほか著、森北出版（本体2,500円）</p>	

脳神経科学	科目区分：専門領域科目（共生システム理工学類） 教室：M4
共生システム理工学類 小山 純正	
開講時期：4月～8月 水曜日1時限 難易度B	受講料7,000円 定員5名
<p>脳は非常にたくさんの神経細胞から構成される器官であり、動物やヒトは、脳を使って、外の世界をとらえ、考え、行動しています。本講義では、動物やヒトの感覚系や行動の調節システム、記憶、意識、意志といった精神活動の基礎となる脳のしくみについて学びます。</p>	

法社会学 I	科目区分：専門領域科目（行政政策学類） 教室： M3 L4
行政政策学類 塩谷 弘康	
開講時期：4月～8月 水曜日2時限 難易度B	受講料7,000円 定員5名
<p>法社会学は、法律学の一分野で、社会の中で法や裁判がどのように機能しているかを実態に即して考察する学問です。今年度のテーマは「司法」です。現在、裁判員制度など、司法に対する関心は大きく高まっていますが、日本の司法制度の現状と課題はどうなっているのでしょうか。前期（法社会学I）では、裁判の仕組みや手続きの基本を理解し、日本の司法制度の特徴や課題について学びます。後期（法社会学II）では、裁判を紛争処理の形態の一つとして捉え、多様な紛争処理手続きと比較しながら、裁判の特質を学んでいきます。できれば通年で受講してください。テキストとして、塩谷ほか『共生の法社会学』（法律文化社・2,600円＋税）を使います。</p>	

心理学 I 02	科目区分：共通領域科目 教室： L4 L3
共生システム理工学類 高原 円	
開講時期：4月～8月 木曜日1時限 難易度A	受講料7,000円 定員5名
<p>大学一年生を対象とした入門心理学です。基礎から臨床までなるべく幅広く解説します。予習復習を助け、理解を深めるために教科書を使用します（心理学 [第4版] 鹿取・杉本・鳥居（編）東京大学出版会 2,400円＋税）。講義を通し人間の見方がぐっと深まるはずです。</p> <p>内容は、概ね教科書に沿い、発達、学習・記憶、感覚・知覚、思考・言語、動機づけ・情動、知能・性格、社会行動、心理学史を含みます。</p>	

絵画 II	科目区分：専門領域科目（人間発達文化学類） 教室：美術棟絵画実習室
人間発達文化学類 渡邊 晃一	
開講時期：4月～8月 木曜日1時限 難易度B	受講料7,000円 定員3名
<p>油彩画の制作する方法と、絵画材料の基本的な事項を学びます。独特の美しいマティエールが特色の油彩画は、西洋絵画の歴史において重要な位置を占めてきました。本講義ではまた、西洋絵画と日本の伝統絵画との比較や、絵画における写真表現との比較等も論じるなかで、自身の絵画制作を一層深化させていくことを目的としています。</p>	

ドイツ語中級 D	科目区分：共通領域科目 教室：経済棟103演習室
経済経営学類 ぐんすけふおんけるん・まるていな (GunskevonKölln・Martina)	
開講時期：4月～8月 木曜日3時限 難易度 B	受講料7,000円 定員3名
<p>ドイツ人と同じようにドイツ語を上手に使えるように、この授業の目的は、文法の知識を着実に増やすとともに、日常ドイツ語をたくさん勉強しながら、聞く、話す、読む、書く技能を高め、かつ現代の様々なドイツ事情を知ることです。</p> <p>主テーマはDポップスによりドイツの歌手、ドイツの文化等を知ることです。</p> <ul style="list-style-type: none"> 最初の授業にプレイスメントテストを必ず受けてください。本学校学生のドイツ語能力レベルと合わない場合は参加ができない可能性があります。ご理解下さい。 この授業では主な使用言語はドイツ語なので、参加者もできるだけドイツ語でたくさん話すのが望ましい。 本学校学生と同じように授業以外も復習練習することが望ましい。(各授業に30分程度) リスニングや発音の練習等が多く行われますが、耳の不自由な方でも補聴器などで聞こえるようになれば十分授業に参加ができます。 	

フランス語上級 A	科目区分：共通領域科目 教室：経済棟106演習室
経済経営学類 佐野 敦至	
開講時期：4月～8月 木曜日3時限 難易度 C	受講料7,000円 定員3名
<p>フランス国営放送France 2のテレビニュースやLe MondeやLe Figaroなどの新聞・雑誌記事インターネット版などを教材に、日常生活で使われるフランス語に触れ、音声・文字両面から文法や表現を学習していきます。必要な教材は配布します。</p> <p>仏和辞典を用意してください。プログレッシブ仏和辞典またはプチ・ロワイヤル仏和辞典の最新版をおすすめします。</p> <p>仏検3級合格程度の実力を有することを受講の条件とします。</p>	

中国語上級 A	科目区分：共通領域科目 教室：経済棟404演習室
経済経営学類 池澤 實芳	
開講時期：4月～8月 木曜日3時限 難易度 C	受講料7,000円 定員3名
<p>ピンインのない現代口語文を精読します。教材はプリントを配布します。</p>	

アジアの社会と思想（中国）	科目区分：専門領域科目（経済経営学類） 教室： プレイバズB棟201
経済経営学類 手代木有見	経済棟113演習室
開講時期：4月～6月 木曜日5時限 難易度 C	受講料7,000円 定員 5名
<p>今日、21世紀におけるその発展が、世界の注目を集めている中国。その生命力はどこから来るのか。本講義では、古来の中国文明の形成・展開・変容をたどり、そこに一貫する驚くべき多元性と開放性に注目しながら、この問題について考える。これまで皆さんがもっていたイメージとは全く違った中国文明像を提示してみたい。</p>	
<p>※この科目は後期火曜日16:20-17:50に変更となります 教室は未定です</p>	

企業と簿記会計	科目区分：現代教養科目 教室：M22
経済経営学類 貴田岡 信	
開講時期：4月～8月 木曜日6時限 難易度 A	受講料7,000円 定員 5名
<p>貨幣的価値の増減を伴う企業活動は複式簿記の技術で記録されており、簿記の学習から得られる知識は、企業活動に携わる人すべてに役立つことは確実です。本講義は簿記の初学者を対象として、簿記の基礎から解説を始め、後期開講の「簿記原理」とあわせて、日本商工会議所簿記検定3級の範囲をカバーすることを目標とします。初学者はぜひ、「簿記原理」とあわせて受講してください。</p> <p>教材として、「検定 簿記ワークブック（3級／商業簿記）」中央経済社、700円（税別）を利用します。授業では時間ごとに解説プリントを配布します。</p>	

生態学入門	科目区分：専門領域科目（共生システム理工学類） 教室：M1
共生システム理工学類 黒沢 高秀	
開講時期：4月～8月 金曜日1時限 難易度 B	受講料7,000円 定員 5名
<p>本授業の目的は、生態学、すなわち環境問題を考える際に基礎となる、自然環境の成り立ちや自然環境と生物との相互作用を理解することである。日本生態学会(編)『生態学入門』（東京化学同人、2,800円）を教科書に、スライドや映像などを題材にしながら、自然界における生物と環境との関係を論じる。</p>	

スポーツ社会学

科目区分：専門領域科目（行政政策学類）

教室：~~プレイハブA棟301~~

行政政策学類 新谷 崇一

開講時期：4月～8月 金曜日1時限 難易度C 受講料7,000円 定員5名

皆さんは「スポーツとは何か」と、問われて適切に答えることができるでしょうか。あまりにも身近にあるスポーツを改めて考えたことはないと思います。そのスポーツとは何かを理解した上で、現代社会において様々な事象として現れているスポーツを、社会科学の視点から眺めてみます。取り扱う対象はスポーツと文化、法、ジェンダー、生涯スポーツ、地域スポーツ等とスポーツに関するビデオ鑑賞によるスポーツの客観的理解です。

※教室は総合教育研究センター特別教室に変更となります

中高年の心理学

科目区分：専門領域科目（人間発達文化学類）

教室：総合教育研究センター特別教室

総合教育研究センター 五十嵐 敦

開講時期：4月～8月 金曜日2時限 難易度C 受講料7,000円 定員5名

生涯発達心理学の視点から、中高年齢を中心にその発達過程と各時期の特徴を取り上げます。家庭や職場などわたしたちの生活の舞台の問題や、そこでの人間行動について考えたいと思います。

ドイツ語上級A

科目区分：共通領域科目

教室：経済棟103演習室

経済経営学類 ぐんすけふおんけるん・まるていーな (GunskevonKölln・Martina)

開講時期：4月～8月 金曜日2時限 難易度C 受講料7,000円 定員3名

この授業では、ドイツの文化と、ドイツ人の毎日の暮らし方や考え方を学ぶのが目標です。特にドイツの映画を見る力をつけましょう。最近、日本の文化がドイツ映画*のテーマになるので、ドイツの目から日本の文化を感じて、それからその映画をモデルとして使い、日本の目からドイツの文化を紹介し、みんなで私達の短編映画を作りましょう。映画以外にD ポップスや文学も少しずつテーマになり、ドイツ語圏について様々なことを学びながら、さらにもう一步、ドイツ語の理解またはドイツ語の使い方を深めましょう。

(*日本でもよく知られている映画監督ドーリス・デリエ氏の「もんぜん」、「花見」等)

- 最初の授業にプレイメントテストを必ず受けてください。本学校学生のドイツ語能力レベルと合わない場合は参加ができない可能性があります。ご理解下さい。
- この授業では主な使用言語はドイツ語なので、参加者もできるだけドイツ語でたくさん話すのが望ましい。
- 本学校学生と同じように授業以外も復習練習することが望ましい。(各授業に15～30分程度)
- リスニングや発音の練習等が多く行われますが、耳の不自由な方でも補聴器などで聞こえるようになれば十分授業に参加ができます。

倫理学	科目区分：共通領域科目 教室： M24 M21
人間発達文化学類：共生システム理工学類	小野原雅夫・樋口 良之
開講時期：4月～8月 金曜日2時限 難易度 A	受講料7,000円 定員5名
<p>現代社会は、科学技術依存社会へと変貌しています。産業革命が起こり、発明家、企業が誕生し、今や経済や国家にとって科学技術は不可欠の存在となっています。そのような中で社会倫理も科学技術に携わる者の倫理も変貌しています。このような現代社会の倫理について考察を深めていきます。この授業は、人間発達文化学類の倫理学教員と共生システム理工学類のシステム設計学教員が2人で担当します。文理融合型の授業を目指し、できるだけ多くの事例を通して具体的に考えてもらいます。</p>	

※ S 講義棟耐震工事のため、後期開講科目の教室は未定となっております。
実際に開講される教室は、9月末に各学類掲示板または大学ホームページでご確認ください。

生物化学工学	科目区分：専門領域科目（共生システム理工学類） 教室：M2 (予定) ※
共生システム理工学類	杉森 大助
開講時期：10月～翌2月 月曜日3時限 難易度 B	受講料7,000円 定員5名
<p>本講義では、生物化学工学を理解するうえで必要となる基礎知識として、微生物の取り扱い、細胞構造、培養と増殖、塩基配列決定法や遺伝子クローニング、遺伝組換えについて学ぶ。</p> <p>指定教科書「微生物学」、青木健次編著、化学同人（本体 3,200円）</p>	

※S講義棟耐震工事のため、後期開講科目の教室は未定となっております。
 実際に開講される教室は、9月末に各学類掲示板または大学ホームページでご確認ください。

ドイツ語中級 E	科目区分：共通領域科目 教室： 未定 経済棟103演習室
経済経営学類 ぐんすけふおんけるん・まるていーな (GunskevonKölln・Martina)	
開講時期：10月～翌2月 火曜日 1時限 難易度 B	受講料7,000円 定員 3名
<p>ドイツに行きましょう！ この授業の1つの目的は短期留学滞在の準備です。ドイツで旅するときよくある会話を練習しましょう。ドイツでサバイバルできるように、例えば、乗車券を窓口で買う、道に迷ったとき道を案内してもらい、ドイツ人学生と知り合いになる、などのシミュレーションをします。また去年学生が短期留学で経験したことについても色々語る予定です。</p> <p>この授業のもう1つの目的としてはドイツの文化紹介をする予定です。</p> <ul style="list-style-type: none"> 最初の授業にプレイスメントテストを必ず受けてください。本学校学生のドイツ語能力レベルと合わない場合は参加ができない可能性があります。ご理解下さい。 この授業では主な使用言語はドイツ語なので、参加者もできるだけドイツ語でたくさん話すのが望ましい。 本学校学生と同じように授業以外も復習練習することが望ましい。(各授業に30分程度) リスニングや発音の練習等が多く行われますが、耳の不自由な方でも補聴器などで聞こえるようになれば十分授業に参加ができます。 	

ドイツ語中級 F	科目区分：共通領域科目 教室： 未定 人文棟207演習室
人間発達文化学類 高橋 優	
開講時期：10月～翌2月 火曜日 1時限 難易度 B	受講料7,000円 定員 3名
<p>ドイツ語を一年程度学習した経験のある方を対象とします。文法事項を確認しながらドイツ語の文章を講読します。教科書、参考書等は授業中に指示します。</p>	

絵画 I	科目区分：専門領域科目 (人間発達文化学類) 教室：美術棟絵画実習室 (予定) ※
人間発達文化学類 渡邊 晃一	
開講時期：10月～翌2月 火曜日 2時限 難易度 B	受講料7,000円 定員 3名
<p>本講義では「絵・画」に関わる基礎的な材料の知識や表現技術の特性を理解することを目的としています。とりわけ身近な画材である水溶性の様々な描画材料の使用手法と表現を中心に制作を行います。講義の中では油彩と水彩、西洋絵画と日本画等の比較なども交えながら、「絵・画」についての基本を習得します。</p>	

※ S 講義棟耐震工事のため、後期開講科目の教室は未定となっております。
 実際の開講される教室は、9月末に各学類掲示板または大学ホームページでご確認ください。

美術解剖学	科目区分：専門領域科目（人間発達文化学類） 教室：美術棟絵画実習室 （予定） ※
人間発達文化学類 渡邊 晃一	
開講時期：10月～翌2月 水曜日1時限 難易度B	受講料7,000円 定員3名
<p>本講義では、人体を描く際に必要な基礎知識として得る技能を、解剖学を通して学ぶと同時に、他の動物の構造、機能を比較検討していくなかで、人間の「身体」を幅広く理解していきます。また、美術を通じて認識される「身体」は、解剖図譜やプラスチック（人体標本）など、医学によって提示、伝達される「身体」とどのような相関関係にあるのかという問題も提起します。</p>	

法社会学Ⅱ	科目区分：専門領域科目（行政政策学類） 教室： M3（予定） ※ M4
行政政策学類 塩谷 弘康	
開講時期：10月～翌2月 水曜日2時限 難易度B	受講料7,000円 定員5名
<p>法社会学は、法律学の一分野で、社会の中で法や裁判がどのように機能しているかを実態に即して考察する学問です。今年度のテーマは「司法」です。現在、裁判員制度など、司法に対する関心は大きく高まっていますが、日本の司法制度の現状と課題はどうなっているのでしょうか。前期（法社会学Ⅰ）では、裁判の仕組みや手続きの基本を理解し、日本の司法制度の特徴や課題について学びます。後期（法社会学Ⅱ）では、裁判を紛争処理の形態の一つとして捉え、多様な紛争処理手続きと比較しながら、裁判の特質を学んでいきます。できれば通年で受講してください。テキストとして、塩谷ほか『共生の法社会学』（法律文化社・2,600円＋税）を使います。</p>	

心理学特殊講義（応用）	科目区分：専門領域科目（人間発達文化学類） 教室：理工棟101演習室 （予定） ※
地域創造支援センター 木暮 照正	
開講時期：10月～翌2月 木曜日2時限 難易度C	受講料7,000円 定員5名
<p>青年後期から成人初期までの発達について、とくに社会的な知性の発達段階を中心に、最新の研究動向も含めて紹介します。また可能な範囲で授業内で簡単なデモンストラクション、実験調査の体験をしてもらうことも考えています。</p>	

※S講義棟耐震工事のため、後期開講科目の教室は未定となっております。
 実際に開講される教室は、9月末に各学類掲示板または大学ホームページでご確認ください。

ドイツ語中級 H	科目区分：共通領域科目 教室： 未定 経済棟103演習室
経済経営学類	ぐんすけふおんけるん・まるていな (GunskevonKölln・Martina)
開講時期：10月～翌2月	木曜日 3時限 難易度 B 受講料7,000円 定員 3名
<p>ドイツ人と同じようにドイツ語を上手に使えるように、この授業の目的は、文法の知識を着実に増やすとともに、日常ドイツ語をたくさん勉強しながら、聞く、話す、読む、書く技能を高め、かつ現代の様々なドイツ事情を知ることです。</p> <p>主テーマはDポップスによりドイツの歌手、ドイツの文化等を知ることです。</p> <ul style="list-style-type: none"> 最初の授業にプレイスメントテストを必ず受けてください。本学校学生のドイツ語能力レベルと合わない場合は参加ができない可能性があります。ご理解下さい。 この授業では主な使用言語はドイツ語なので、参加者もできるだけドイツ語でたくさん話すのが望ましい。 本学校学生と同じように授業以外も復習練習することが望ましい。(各授業に30分程度) リスニングや発音の練習等が多く行われますが、耳の不自由な方でも補聴器などで聞こえるようになれば十分授業に参加できます。 	

フランス語上級 B	科目区分：共通領域科目 教室： 未定 経済棟106演習室
経済経営学類	佐野 敦至
開講時期：10月～翌2月	木曜日 3時限 難易度 C 受講料7,000円 定員 3名
<p>フランス国営放送France 2のテレビニュースやLe MondeやLe Figaroなどの新聞・雑誌記事インターネット版などを教材に、日常生活で使われるフランス語に触れ、音声・文字両面から文法や表現を学習していきます。必要な教材は配布します。</p> <p>仏和辞典を用意してください。プログレッシブ仏和辞典またはプチ・ロワイヤル仏和辞典の最新版をおすすめします。</p> <p>仏検3級合格程度の実力を有することを受講の条件とします。</p>	

中国語上級 B	科目区分：共通領域科目 教室： 未定 経済棟404演習室
経済経営学類	池澤 實芳
開講時期：10月～翌2月	木曜日 3時限 難易度 C 受講料7,000円 定員 3名
<p>ピンインのない現代口語文を精読します。教材はプリントを配布します。</p>	

※ S 講義棟耐震工事のため、後期開講科目の教室は未定となっております。
 実際の開講される教室は、9月末に各学類掲示板または大学ホームページでご確認ください。

戦争と平和の倫理学	科目区分：専門領域科目（人間発達文化学類） 教室：M1(予定)※
人間発達文化学類 小野原雅夫	
開講時期：10月～翌2月 木曜日4時限 難易度B	受講料7,000円 定員5名
<p>戦争と平和について自らが抱いている思いや感じを、理論を学んだり、自らの考えを書き留めたり、それをみんなと話し合ったりするプロセスを通じて対象化し、より深い考えへと昇華させていってください。その際、事実問題をきちんと踏まえることが大切で、戦争という語の定義や、現代における戦争の特徴をまず捉えてもらいます。また、価値判断を下すためにはその論拠を明確にすることが必要であり、しかも自分とは異なる立場に立つ人の議論もきちんと理解した上で、それに的確に反論できなくてはなりません。そのような訓練も行っていくつもりです。グループ・ディスカッションやワークショップ形式も取り入れながら、非暴力的なコミュニケーションについても学んでもらい、身近な紛争を解決するスキルについても学んでもらう予定です。</p>	

簿記原理	科目区分：現代教養科目 教室：M21(予定)※
経済経営学類 貴田岡 信	
開講時期：10月～翌2月 木曜日7時限 難易度A	受講料7,000円 定員5名
<p>複式簿記の知識は企業活動を理解するために不可欠なものです。本講義は、前期開講の「企業と簿記会計」の到達点から、引き続き初級簿記の知識を深めることを目的とします。また、簿記検定受検のテクニックにも随時触れていきたいと思えます。簿記の初学者は、ぜひ「企業と簿記会計」とあわせて受講してください。</p> <p>教材として、「企業と簿記会計」でも指定している「検定 簿記ワークブック（3級／商業簿記）」中央経済社、700円（税別）を利用します。授業では時間ごとに解説プリントを配布します。</p>	

精神生理学	科目区分：専門領域科目（共生システム理工学類） 教室：M1(予定)※
共生システム理工学類 高原 円	
開講時期：10月～翌2月 金曜日1時限 難易度B	受講料7,000円 定員5名
<p>精神生理学では、人間のからだの仕組み（生理学）とこころの機能（心理学）の対応関係を知ることが目的としています。特に、脳を中心とした中枢神経系と自律神経系のはたらきについて、多彩な研究法と研究例を解説します。この分野は、ヒトのこころを科学的に解き明かそうとする、古くて新しい、今なお常にチャレンジングな分野です。こんな「こころ」へのアプローチもあるのだという視点を身につけることを狙います。</p> <p>参考となる書籍は紹介しますが、購入する必要はありません。なお冒頭はオリエンテーション色が強く、繰り返しも含みますので2週目以降の参加でも対応できるように計画しています。</p>	

※S講義棟耐震工事のため、後期開講科目の教室は未定となっております。
 実際に開講される教室は、9月末に各学類掲示板または大学ホームページでご確認ください。

ドイツ語上級B	科目区分：共通領域科目 教室： 未定 経済棟103演習室
経済経営学類	ぐんすけふおんけるん・まるていーな (GunskevonKölln・Martina)
開講時期：10月～翌2月	金曜日 2時限 難易度C 受講料7,000円 定員3名
<p>この授業では、ドイツの文化と、ドイツ人の毎日の暮らしぶりや考え方を学ぶのが目標です。特にドイツの映画を見る力をつけましょう。最近、日本の文化がドイツ映画*のテーマになるので、ドイツの目から日本の文化を感じて、それからその映画をモデルとして使い、日本の目からドイツの文化を紹介し、みんなで私達の短編映画を作りましょう。映画以外にDポップスや文学も少しずつテーマになり、ドイツ語圏について様々なことを学びながら、さらにもう一歩、ドイツ語の理解またはドイツ語の使い方を深めましょう。 (*日本でもよく知られている映画監督ドーリス・デリエ氏の「もんぜん」、「花見」等)</p> <ul style="list-style-type: none"> 最初の授業にプレースメントテストを必ず受けてください。本学校学生のドイツ語能力レベルと合わない場合は参加ができない可能性があります。ご理解下さい。 この授業では主な使用言語はドイツ語なので、参加者もできるだけドイツ語でたくさん話すのが望ましい。 本学校学生と同じように授業以外も復習練習することが望ましい。(各授業に15～30分程度) リスニングや発音の練習等が多く行われますが、耳の不自由な方でも補聴器などで聞こえるようになれば十分授業に参加ができます。 	

職業心理学	科目区分：専門領域科目 (人間発達文化学類) 教室：M21 (予定) ※
総合教育研究センター	五十嵐 敦
開講時期：10月～翌2月	金曜日 3時限 難易度B 受講料7,000円 定員5名
<p>職業と人間のかかわりについて、職業生活という視点からさまざまな問題を取り上げます。後半では、取り上げるテーマごとに、学生がレポーターとして発表をし、それをもとに意見交換をします。</p>	

システム生理学	科目区分：専門領域科目 (共生システム理工学類) 教室：M2 (予定) ※
共生システム理工学類	小山 純正
開講時期：10月～翌2月	金曜日 5時限 難易度B 受講料7,000円 定員5名
<p>地球上には、さまざまな生物がさまざまな環境に適応して生きています。彼らは、さまざまな姿・形をそなえ、彼ら独自の方法で生きています。そのような生物の多様性を支えているのは、単細胞生物からヒトにおよぶ、共通の“しくみ”です。本講義では、生き物の命を支える基本的な“しくみ”について、呼吸、循環、エネルギー代謝、体液などを中心に学びます。</p>	

「公開授業」曜日・時限一覧

前期科目（4月～8月開講）

時限	時間帯	月	火	水	木	金	土
1	8:40 } 10:10	○生物多様性概論	○ドイツ語中級 A ○ドイツ語中級 B	○脳神経科学	○心理学 I 02 ○絵画 II	○生態学入門 ○スポーツ社会学	
2	10:20 } 11:50		○心理学特殊講義 (基礎)	○法社会学 I		○中高年の心理学 ○ドイツ語上級 A ○倫理学	
3	13:00 } 14:30				○ドイツ語中級 D ○フランス語上級 A ○中国語上級 A		
4	14:40 } 16:10		○生物資源開発				
5	16:20 } 17:50				○アジアの社会 と思想 (中国)		
6	18:00 } 19:30				○企業と簿記会計		
7	19:40 } 21:10						

※ 1週間に2回開講される科目については (1/2) (2/2) と付記しています。

後期科目（10月～翌2月開講）

時限	時間帯	月	火	水	木	金	土
1	8:40 } 10:10		○ドイツ語中級 E ○フランス語中級 F	○美術解剖学		○精神生理学	
2	10:20 } 11:50		○絵画 I	○法社会学 II	○心理学特殊講義 (応用)	○ドイツ語上級 B	
3	13:00 } 14:30	○生物化学工学			○ドイツ語中級 H ○フランス語上級 B ○中国語上級 B	○職業心理学	
4	14:40 } 16:10				○戦争と平和の 倫理学		
5	16:20 } 17:50		○アジアの社会 と思想 (中国)			○システム生理学	
6	18:00 } 19:30						
7	19:40 } 21:10				○簿記原理		

※ 1週間に2回開講される科目については (1/2) (2/2) と付記しています。

Ⅲ 出前講座

◎ 出前講座について

大学等で開設する公開講座の他に、皆様からの要望に応じて、地域に向いて講演等を行う出前講座という制度があります（具体的な手続き方法については、次ページをご覧ください。）。

今年度、講演に応ずることのできる予定の講師と演題例は、福島大学地域創造支援センター生涯学習部のホームページ（<http://www.lll.fukushima-u.ac.jp>）をご参照ください。内容等のご要望・ご相談に応じますが、講演者の予定等もありますので、できれば数ヶ月前にご連絡ください。講演可能な講師をご紹介しますので、その後具体的な事項については、直接、先生と折衝してください。

問合わせ先：地域創造支援センター事務担当（地域連携課）

[電 話 024-548-5211]

[F A X 024-548-5244]

[E-mail syogai@adb.fukushima-u.ac.jp]

平成27年度出前講師一覧

福島大学地域創造支援センター生涯学習部ホームページ参照

U R L <http://www.lll.fukushima-u.ac.jp>



024-548-5244

福島大学地域連携課 行

◎出前講座 講師派遣手続きについて

主催団体様にて開催されます「講演会」「研修」等について、本学講師陣をご希望される場合の「大まかな手続き」を記載したものです。

手順 1	
主催団体 ・自治体 ・公民館等	講演・研修企画の際、講師演題資料として以下をご参照ください。 <input type="checkbox"/> 地域創造支援センターホームページ <input type="checkbox"/> 各学類ホームページ
手順 2	
福島大学地域創造支援センター事務担当	講演テーマ・講師が決まりましたら、開催要項（案でも可）または以下の項目を目安としてメモ程度でも構いませんので FAX (024-548-5244) または E-mail (syogai@adb.fukushima-u.ac.jp) にて送信ください。ご希望の内容について調整をいたします。 <u>なお、調整にお時間をいただく場合やテーマ内容について本学講師陣で該当が無い場合、講師の都合によりお引き受けできない場合があります。</u> <input type="checkbox"/> 目的・趣旨 () <input type="checkbox"/> 講演テーマ () <input type="checkbox"/> 受講対象者 () <input type="checkbox"/> 人員 () <input type="checkbox"/> 日程 () <input type="checkbox"/> 時間帯 () <input type="checkbox"/> 場所 () <input type="checkbox"/> 謝金（旅費）等について 各主催団体にてご準備ください。 <input type="checkbox"/> その他 回答期限 () 受講料徴収の有無 (有 (,) 円 ・ 無) 特定の講師が決まっていれば講師名 () 開催団体等のご連絡先・ご担当者名 ()
手順 3	
福島大学	講師の調整結果について回答いたします。
手順 4	
主催団体	講師が決定しましたら以下の文書をお願いいたします。 福島大学長および講師宛 「講師派遣依頼」 様式は決まっておりませんので、各主催団体の任意の様式で結構です。 なお、講師決定後、詳細な打ち合わせ（テーマ、プロフィール、レジュメ等）は講師と直接をお願いいたします。

※コピーをして、必要事項を記入の上、そのまま FAX でお送りください。

IV 個人情報の取扱い

資料の請求及びお申込みの際にお知らせいただいた個人情報については、下記の目的の範囲内でのみ利用し、個人情報の保護に関する法律に基づき、その保護に努めます。また、個人情報の保護に関する法律で掲げる事項以外において、本人の同意を得ずに目的以外の利用及び第3者への提供をすることは一切いたしません。

【利用目的】

- ・ 公開講座・公開授業に関する内定・決定通知等、各種連絡に利用します。
- ・ 次年度以降の講座セミナー案内の送付に利用します。
- ・ 本学で開催される生涯学習関連講座・講演会等のお知らせ及びアンケート等の送付に利用する場合があります。

V その他の大学開放事業

福島大学附属図書館はどなたでも利用できます！

福島大学附属図書館は、学術雑誌や専門図書を中心に約90万冊の資料を所蔵しています。利用についての詳細は、ホームページに案内を掲載していますので、ご参照ください。

< 増築・改修工事 > <http://www.lib.fukushima-u.ac.jp/rebuild/>
前年度からの工事に伴い、5月末まで閉鎖します。閉鎖期間は、「ふくふくネット」をご活用ください。6月1日より完全に再開する見込です。

●開館時間

平日： 9：00～21：45（休業期間中 11：00～17：00）
土曜日： 10：00～21：00（休業期間中 11：00～17：00）
日曜日・祝日： 10：00～17：00（休業期間中 11：00～17：00）

●休館日

5月末日まで（工事による見込）
8月13日～8月17日、12月27日～1月3日、1月16日～1月17日

●利用手続き

- ・本人であることを確認できる書類（運転免許証・健康保険証・学生証等）をご持参のうえ、カウンターにお越しください。
- ・継続して利用される方、図書の貸出を希望される方には「利用証」を発行いたします。

●館内の利用

- ・開架閲覧室にある資料は、自由にご覧いただけます。
- ・書庫内の資料については、カウンターにご相談ください。
- ・研究室の図書はご利用いただけません。

●館外貸出・返却

- ・館外貸出は、5冊以内で2週間です。
- ・返却は、福島大学図書館のほか、福島県立図書館、福島医科大学附属学術情報センター（福島医大図書館）の窓口でも受け付けています。

●ふくふくネット（県立図書館、福島医大図書館との連携）

- ・福島県立図書館、福島医大図書館の本を、福島大学図書館に取り寄せて借りることができます。
- ・福島大学図書館の本を福島県立図書館、福島医大図書館に取り寄せて借りることもできます。
- ・配送のタイミングにより、取り寄せに1週間程度かかる場合があります。

●その他のサービス

- ・著作権の範囲内で図書館資料のコピーを取ることができます（有料）。
- ・情報検索専用のパソコンをご利用いただけます。
- ・DVD／CD等を視聴できます。

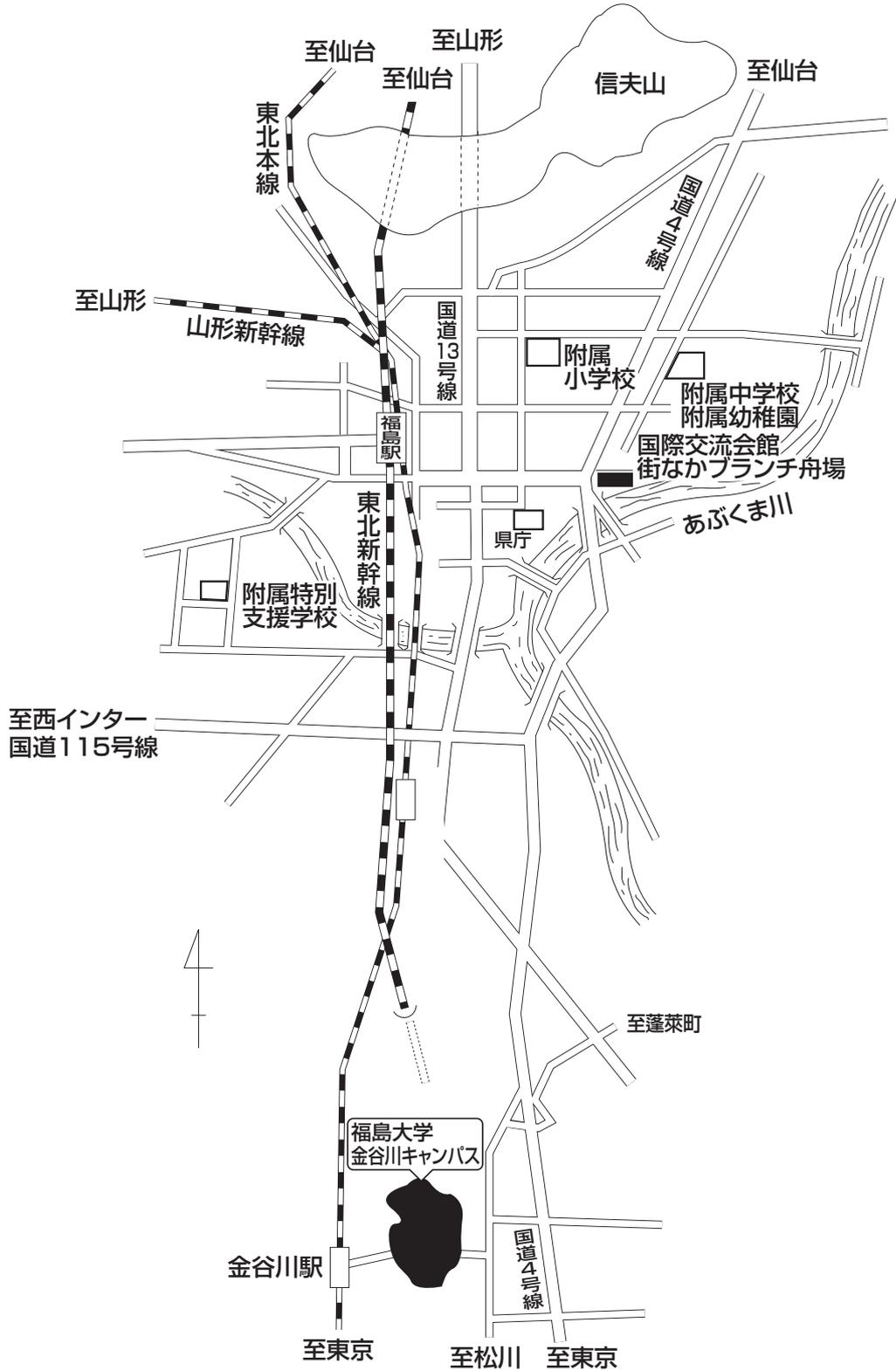
●図書館ホームページ <http://www.lib.fukushima-u.ac.jp>

〔携帯電話版〕 <http://www.lib.fukushima-u.ac.jp/i.htm>

●問い合わせ先

学術情報課 情報サービス担当
TEL (024) 548-8087 E-mail sabisu@lib.fukushima-u.ac.jp

VI 福島大学所在地案内図



Ⅵ 構内建物配置図



- | | | |
|--------------|-------------------------------------|------------------------|
| ①警務員室 | ⑫人間発達文化学類棟・共生システム
理工学類棟（人文棟・理工棟） | ⑳体育系サークル棟 |
| ②保健管理センター | ⑬共生システム理工学類
研究実験棟 | ㉑合宿研修施設 |
| ③事務局棟 | ⑭総合教育研究センター | ㉒学生活動センター |
| ④車庫 | ⑮保健体育棟 | ㉓西門警務員室 |
| ⑤中央機械室 | ⑯美術棟 | ㉔共生システム理工学類
後援募金記念棟 |
| ⑥受水槽ポンプ室 | ⑰音楽棟 | ㉕うつくしまふくしま
未来支援センター |
| ⑦行政政策学類棟 | ⑱共生システム理工学類共通棟 | ㉖環境放射能研究所 |
| ⑧経済経営学類棟 | ㉑大学会館 | ㉗プレハブ講義棟 |
| ⑨総合情報処理センター | ㉒体育館 | |
| ⑩附属図書館 | ㉓第2体育館 | |
| ⑪講義棟（S・M・L棟） | ㉔文化系サークル棟 | |
-  駐車スペース



L 講義棟 (左)
M " (中央)
S " (右)



L 講義棟 (左)
M " (右)
1 F : 人間発達文化学類揭示板



S 講義棟 (大学会館側から)
M " (左)

2 F : 共通教育揭示板・現代教養コース揭示板・
行政政策学類揭示板・経済経営学類揭示板・
共生システム理工学類揭示板

※ S 棟耐震工事中は、M 棟 1 F に全ての揭示
板を移動しています。



大学会館 (売店・食堂)



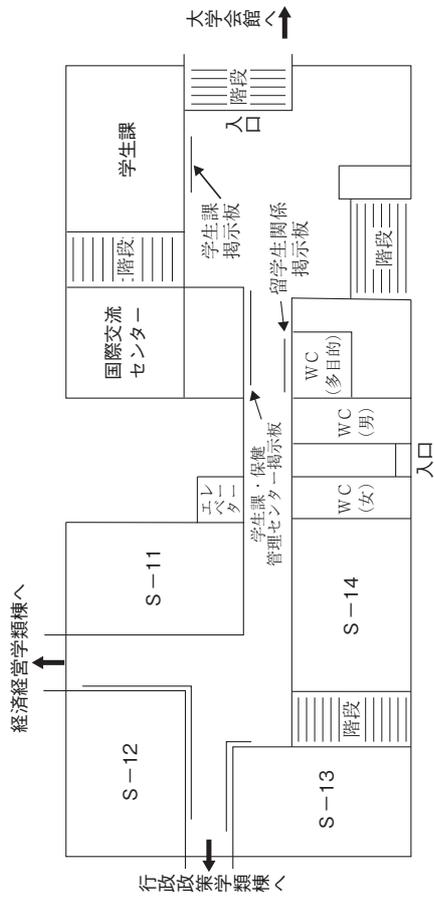
附属図書館



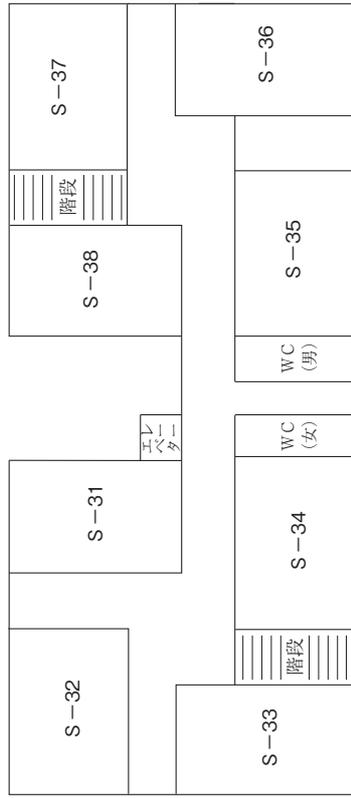
事務局・駐車場側から講義棟へ向かう
坂道。正面奥の高い建物は、共生シス
テム理工学類研究実験棟

共通講義棟配置図 ※耐震工事中

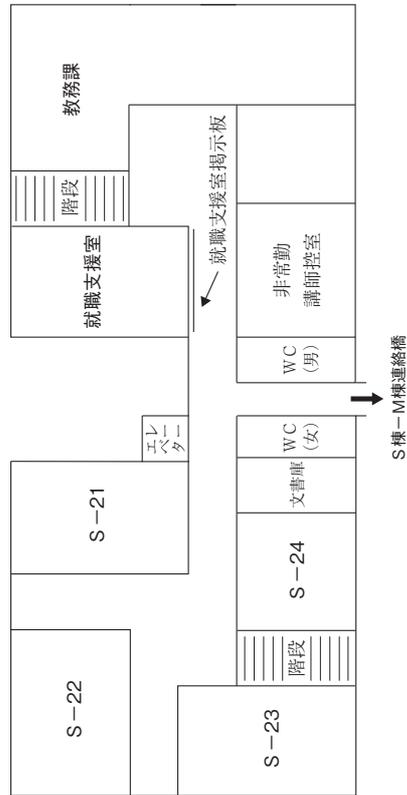
S棟1階平面図



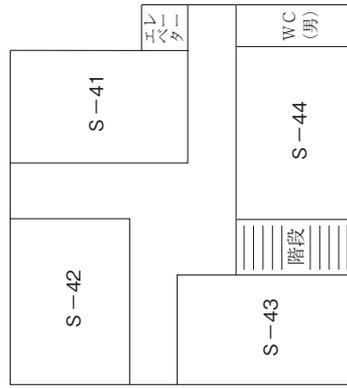
S棟3階平面図



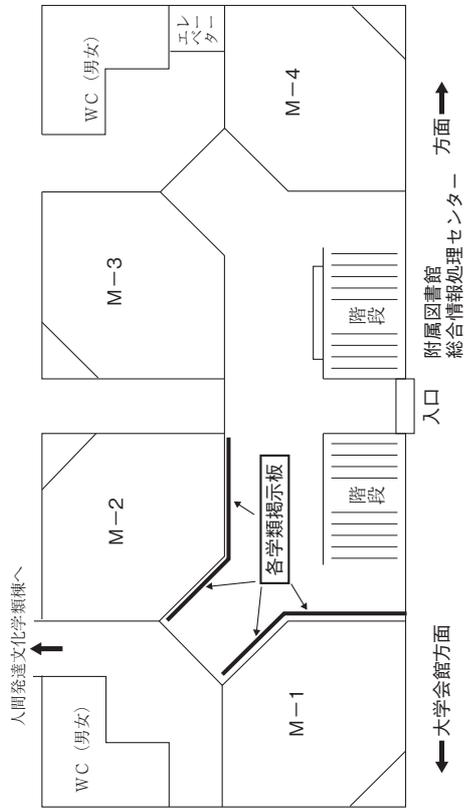
S棟2階平面図



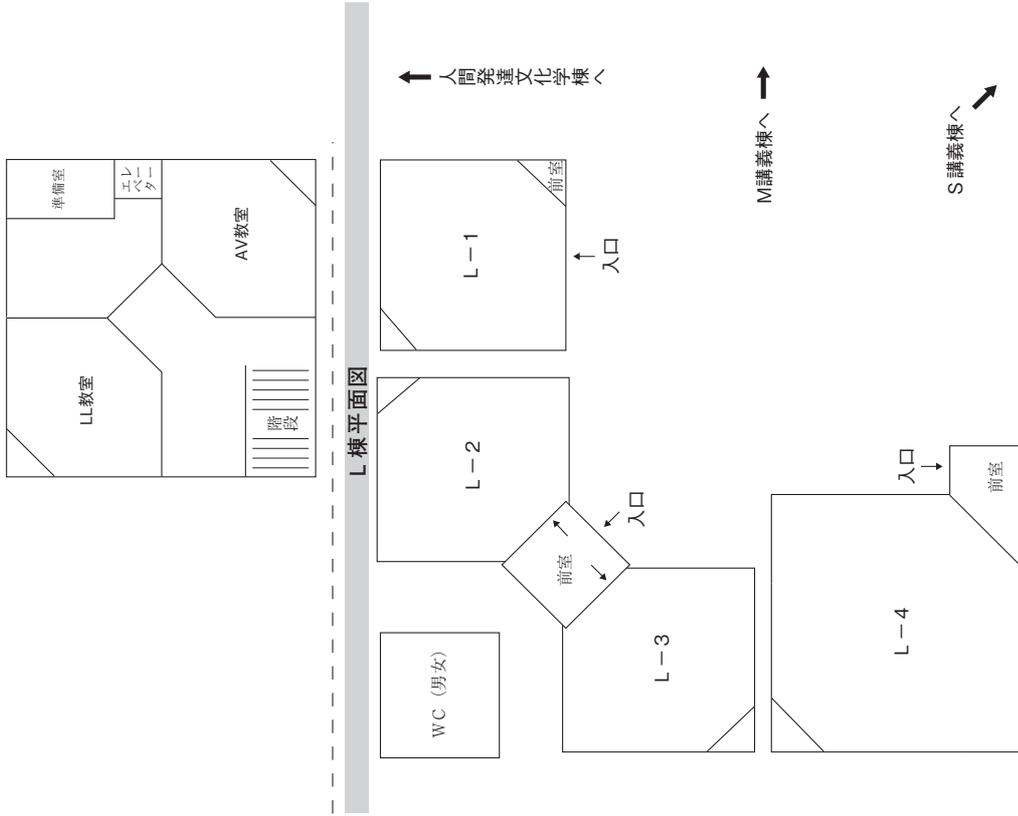
S棟4階平面図



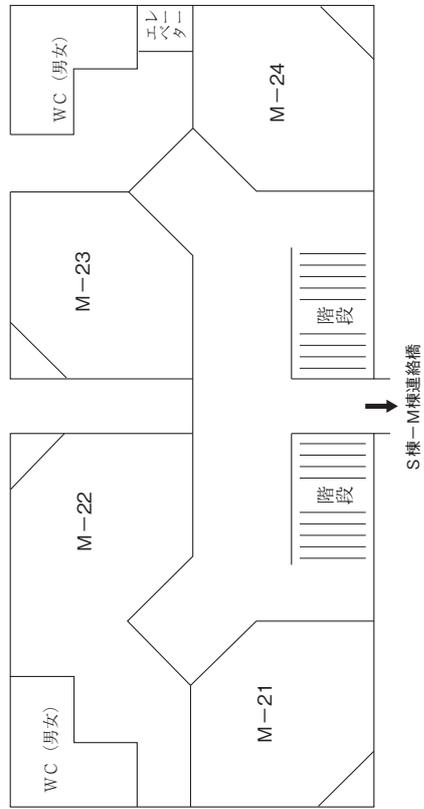
M棟 1階平面図



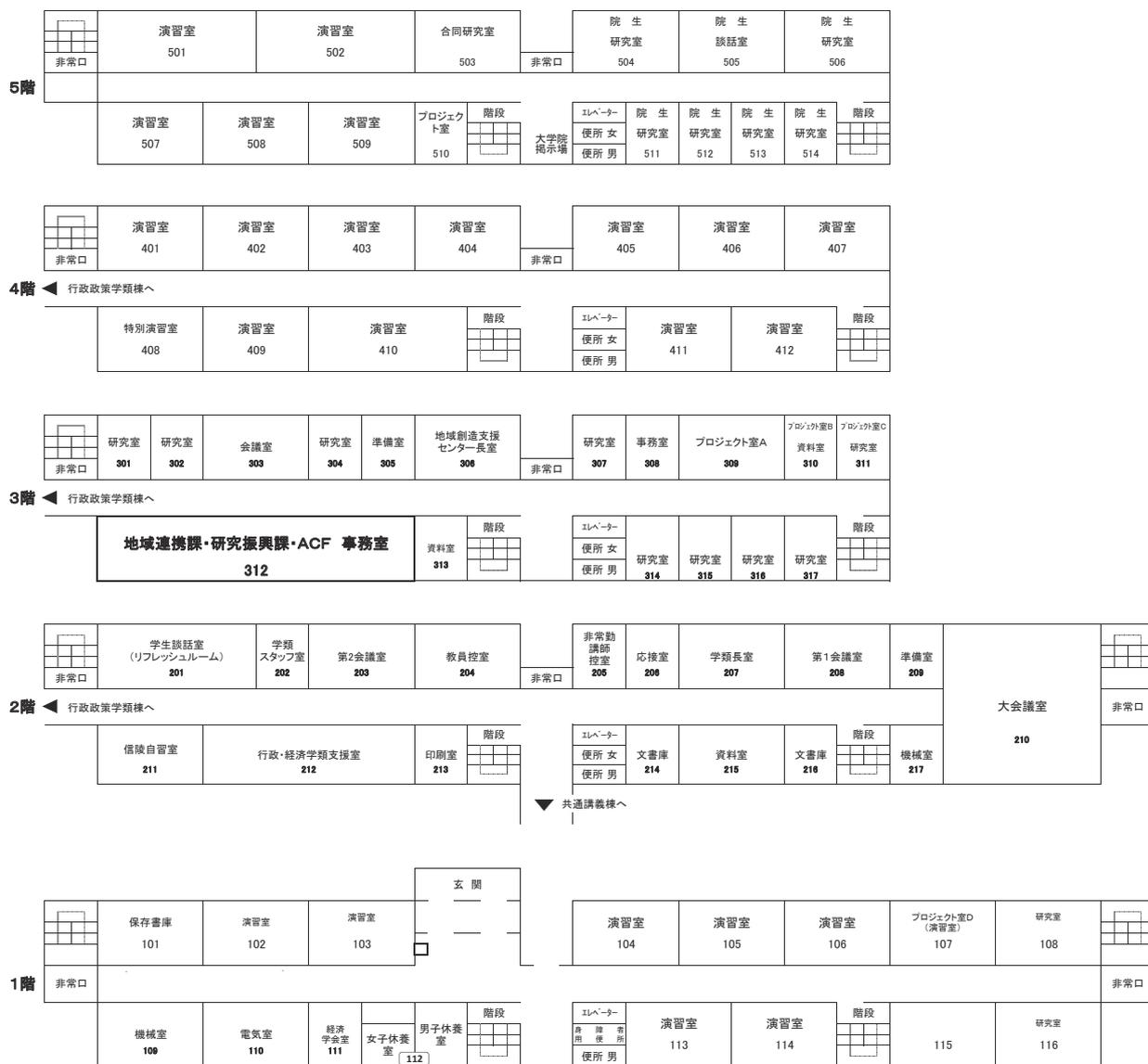
M棟 3階平面図



M棟 2階平面図



経済経営学類棟配置図(1階～5階)

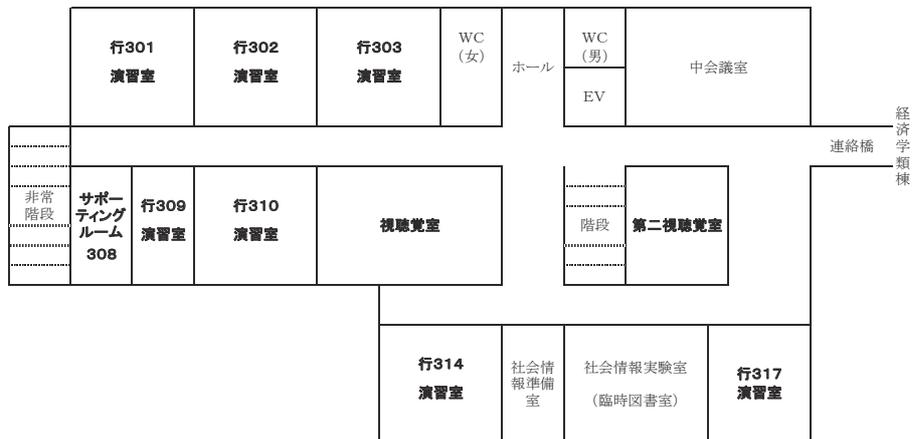


行政政策学類棟配置図(2階~5階)

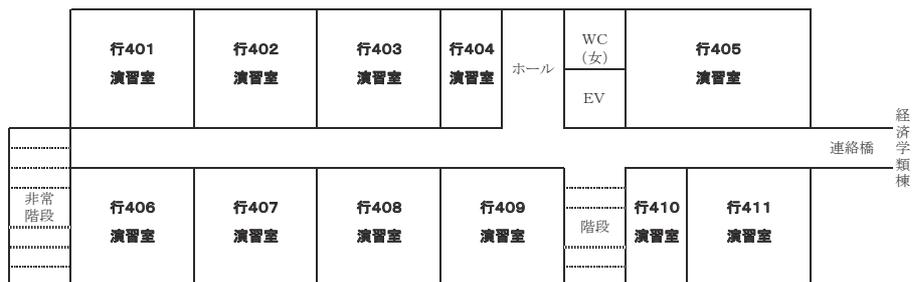
2階平面図



3階平面図



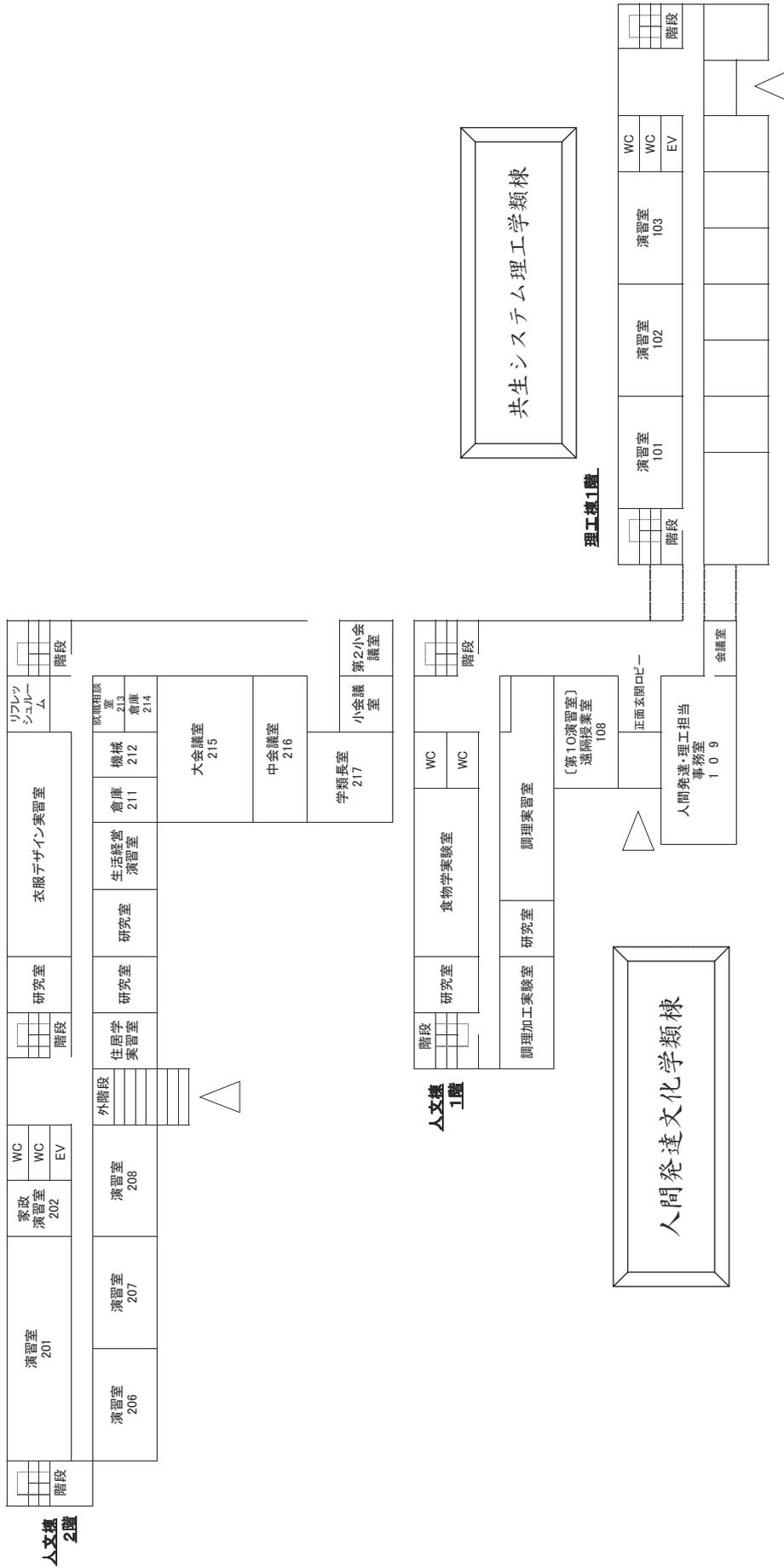
4階平面図



5階平面図



人間発達文化学類・共生システム理工学類 平面図



平成27年度 公開授業 予定表

期	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31				
前	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金				
	春季休業																	授業期間																	
4月	入学式																	授業期間																	
	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日				
5月	授業期間																	授業期間																	
	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金		
6月	授業期間																	授業期間																	
	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金		
7月	授業期間																	授業期間																	
	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日		
8月	正規試験・補講期間																	夏季休業(集中講義・各種実習等)																	
	夏季休業(集中講義・各種実習等)																	夏季休業(集中講義・各種実習等)																	
9月	授業期間																	授業期間																	
	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日			
10月	授業期間																	授業期間																	
	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	
11月	授業期間																	授業期間																	
	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
12月	授業期間																	授業期間																	
	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
1月	授業期間																	授業期間																	
	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
2月	授業期間																	授業期間																	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31				

詳細については、19～20ページをご覧ください。なお、この日程表は変更になる可能性があります。

■は全学行事の為、休講になる予定です。

■の「みなし月曜」とは、月曜日の授業を行う日であり、「みなし水曜」とは、水曜日の授業を行う日のことです。

■は大学一斉休業期間です。この期間は事務室が閉鎖しています。また、大学の建物に入ることはできません。

福島大学地域創造支援センター

〒960-1296 福島市金谷川1番地

TEL 024(548)5211 FAX 024(548)5244

URL <http://www.lll.fukushima-u.ac.jp/>

E-mail syogai@adb.fukushima-u.ac.jp